各課別 事業一覧

						各	沐	別	事	業		_	覧							_			7 0	
	課		名		掲載 ページ								哥	ļ.	業		2	<u></u>						
広	報 国	際	交 流	課	P. 1	姉	妹都	市交	流事第	ŧ														
<u> </u>	∓ X 🖺	际	又 ル	砵	P. 2				センタ															
					P. 3 P. 4	地	ᆇ	会所	管理選 場事第	宮事	苿													
					P. 5				物争をの使用															
					P. 6	地	区集	会所	でのネ	t会教	育队	関係	団体	\$等€	り使用	月料	減的							
市	民	参	画	課	P. 7				り開催															
					P. 8 P. 9				文化活興基金			1 学	<u> </u>											
					P. 10				野の伽			F A	•											
					P. 11	芦	屋市	芸術	文化显	頁彰事	業													
課	 権	税		課課	P. 12 P. 13	Ę	当地	<u>ナン</u>	<u>バー:</u> サロ:	<u> ブレー</u>	<u> </u>	か交	<u>:付</u>											
人		推			P. 14			<u>: シホ</u> 山ま																
地	域 経	済	振興	課	P. 15	あ	しや	秋ま	つり	開催支	援													
					P. 16		育講		_															
					P. 17 P. 18		話し 形劇	シア	ター															
					P. 19				一映画	会														
					P. 20				センタ				ļ i											
上	宮 川 文	化	センタ	_	P. 21 P. 22				<u>センタ</u> シアタ		書3	至												
					P. 23	E	ノコュー	ィンマン	ライツ	ノシア	ター	_												
					P. 24			発展																
					P. 25		親教			s =#	· /	_												
					P. 26 P. 27				一子育 成講區		澳多	K												
障	害	福	祉	課	P. 28	芦	屋市	障が	が児・	 者作	品厘	展												
					P. 29	敬	老会	事業																
					P. 30 P. 31				ティ/ 活動す															
_	±Λ	_	=#	-m	P. 32	老	し 人ク	ラブ	活動す	5援														
高	龄	介	蓰	課	P. 33	ゅ	うゆ	う倶	楽部0)活用														
					P. 34 P. 35				イサ- 材セン			並												
					P. 36				館の選		又拉	友												
公	遠	緑	地	課	P. 37	芦	屋才	ープ	ンガー	-デン														
教管	育	委理	員	会課	P. 38				委員会						忍									
E		垤		砵	P. 39 P. 40	芦	<u> </u>	<u> 他設</u> 学校	<u>目的</u> 給食風	<u>┣1史用</u> ₹	0)15	史 开	1計中	ı <u>j</u>										
					P. 41	芦	屋市	立学	校園	「花い														
					P. 42				校園		研究	咒•	教育	育活 重	协展									
学	校	教	育	課	P. 43 P. 44			総合 育展	文化组	₹														
					P. 45	読	書ス	タン	プラ!	J —														
					P. 46			一週																
					P. 47 P. 48				ェスラ 暗唱・			<i>f</i> =	レラ	Fス l	-									
					P. 49	平	和の	鐘を	鳴らる	- j														
					P. 50				レッシ		п -		、エチ	# - F- +	点 中 半	Ł								
					P. 51 P. 52				ィ・2 庭・4								の F	tわ・	っと道	車終:	会)			
					P. 53	学	校園	・家	庭・坩	也域の	教育	育推	進支	を援い	丰業									
					P. 54	学	びあ	いセ	ミナー	- (市	民に	こよ	:る出	出前記	萬座)									
					P. 55 P. 56	社	会教	育関	係団体	支援	• 首	育成	事業	Ě										
					P. 57				居のな		び冒	富田	砕れ	を旧馬	苦普 及	啓	発	事業						
					P. 58				の実施	_	رد ب ر	<u>~</u> ~	- भार	/ F/	◇ 小大 ¹□	В -	ر م	<i>I</i> m ==	ω±-	, <u>-</u>	. –	`		
					P. 59 P. 60				記念館記念館													:)		
					P. 61				記念的															
					P. 62	谷	崎潤	一郎	記念食	官管理	運営	営事	業	(「4	\$崎混									
					P. 63 P. 64				記念館記念館							ī ⊢ □	144	<u>~</u> Г≤	細重:)				
					P. 65				記念的											/				
生	涯	学	習	課	P. 66	谷	崎潤	一郎	記念食	官理	運営	営事	業	(ギュ	ィラリ	J —	١-	ーク))					
					P. 67 P. 68				記念館記念館										講座及	えび	朗読	(会))	
					P. 69				記念 管理選								* /							
					P. 70	美	術博	物館	管理道	[営事	業	(チ	<u>-</u> _ =	コ絵ス	トをめ	りぐ	るカ	旅)						
					P. 71 P. 72				管理選 管理選)							
					P. 72 P. 73				管理運管理運									う展))					
					P. 74	美	術博	物館	管理道	[営事	業	(U	によく	(ル-	-ム)		1							
					P. 75 P. 76				管理選								日十 /							
					P. 70 P. 77				管理選 管理選							\1 <u>[</u>]	94)							
					P. 78	国	指定	史跡	会下山							国	史足	弥指2	定5扂	9年	記念	事業		
					P. 79	文	化財	保護	事業															

各課別事業一覧

P. 80 大心財音及後令事業 P. 82 大心財音及後令事業 P. 82 大心財音及文位財間連事業 P. 82 大心財子の大田の標準表 P. 83 大心財子の大田の標準表 P. 85 大阪財子の大田の標準表 P. 85 大阪財産の大田の標準表 P. 86 人民民報議課 歴史を移る Part 1 4 P. 86 人民民報議課 歴史を移る Part 2 3 - 戦後の日本の歩ふ P. 87 人民民報議課 D. 187 人民民報議課 P. 88 人民民報議課 D. 187 人民民報 P. 90 人民民報議課 D. 187 人民民報 P. 90 人民民報議課 D. 187 人民民報 P. 90 人民民報 P. 90 人民民報議選 D. 187 人民民報 P. 90 人民民 P. 90 人民 P. 90 P. 90 人民 P. 90 人民 P. 90 P. 90								各課別 事業一覧
100 大い日本学 100			韗	夕			掲載	事 業 名
P.81			卟	-14				事 朱 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
P.82 文化財ポラシティア香砂維素 P.83 A. Web オーツスクコエア P.83 A. Web オーツスクコエア P.84 A. Web オーツスクコエア P.85 C. Gelegia P.85 P.85 C. Gelegia								,
							P. 81	
日 少 年 首 成 謎 P 84								文化財ボランティア養成事業
日 少 年 首 成 謎 P 84							P. 83	芦屋市文化遺産継承・活性化事業
P. 85 (公民館講座) 田辺真久先生の「文化の暦! 講座 Part 1 4 (公民館講座) 田辺真久朱生の「文化の暦! 講座 Part 1 4 (公民館講座) 戸 88 (公民館講座) 戸 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	青	少	年	育	成	課		
P. 86 (公民経講座) 歴史保険 3 Part 2 3 一戦後の日本の歩み P. 87 (公民経講座) 歴史保険に関連 (公民経講座) 世界は一コースだけではわからない P. 88 (公民経講座) 世界は一コースだけではわからない (公民経講座) レルクロードの光彩 P. 89 (公民経講座) ドルクロードの光彩 P. 90 (公民経講座) 戸屋の面かどウオッテング P. 91 (公民経講座) 戸屋の面かどウオッテング P. 92 (公民経講座) 戸屋の面かどウオッテング P. 94 (公民経講座) 戸屋の面かどウオッテング (公民経講座) 日本の画かどウオッテング P. 95 (公民経講座) 日本の画かどウオッテング P. 96 (公民経講座) 日本の画が「大きの「文化の歴史」講座 Part 1 5 (公民経講座) 1 Part 1 5 (公民経講座) 1 Part 2 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7							P. 85	【公民館講座】田辺眞人先生の「文化の歴史」講座 Part 1 4
P. 88							P. 86	
P. 89 (公民報講座) かんき向け、バソコン諸座 (公民報講座) レックロードの光彩 P. 91 (公民報講座) レックロードの光彩 P. 91 (公民報講座) 医神間の皆かどウオッチング P. 92 (公民報講座) 日本人の憲庶 予格話を訪ねて P. 93 (公民報講座) 日本人の憲庶 予を P. 94 P. 95 (公民報講座) 日本人の憲庶 漢化の歴史」講座 Part 1 5 (公民報講座) 日本選手 文化の歴史」講座 Part 1 5 (公民報講座) 日本選手 文化の歴史」講座 Part 1 5 (公民報講座) 出野 上世末しまっスだけではかからない 公民報講座) 世界は一まっておけではかからない 公民報講座) 世界は一まっておけではかからない (公民報講座) 世界は一まっておけではかからない (公民報講座) 世界は一まっておけではかからない (公民報講座) 戸屋 上できらした人々 (公民報講座) 戸屋 上できらした人々 (公民報講座) 戸屋 上できらした人々 (公民報講座) 戸屋 上できらした人々 (公民報] にほんごがきゅう P. 100 (公民報書を会) 大手のピケニスト 智力制度 P. 100 (公民報》) 日本化が第2 書をしゃべりコンサート P. 100 (公民報》) 日本化が第2 書をしゃべりコンサート (公民報告を会) 大手のピケニスト 予の献館 コンサート (公民報告を会) 大手のピケニスト 予の献館 コンサート P. 110 (公民報告を会) 大手のピケニスト P. 100 (公民報告を会) 大手のピケニスト P. 100 (公民報告を会) オース・ロー・ P. 100 (公民報告を会) オース・ロー・ P. 110 (公民報告を会) オース・ロー・ P. 110 (公民報告を書) オース・アージ P. 111 (いナ・ホール半業) 東原 前場 「報は良になりたい」 P. 112 (以及者) 東原 115 (ルナ・ホール半業) 東原 116 (市民センター) 中. 116 (ルナ・ホール半業) 東原 118 (本日・アージ・アージ・アージ・P. 120 (ルナ・ホール半業) 東原 118 (本日・アージ・アージ・アージ・アージ・アージ・P. 121 (ルナ・ホール半業) 東原 1 A マージ・アージ・アージ・P. 122 (以及者) 東原 110 (ルナ・ホール半業) 東原 1 A マージ・アージ・P. 123 (以及者) 東原 110 (ルナ・ホール半業) 東京・1 A 文 1 日本 1							P. 87	【公民館講座】芦屋病院公開講座
P.90							P. 88	【公民館講座】世界はニュースだけではわからない
P. 9.1 【公民館講座】 関係の指かどウオッチング P. 9.3 【公民館講座】 日本人の場合 神話を訪ねて 日本 1.5 「公民館講座】 戸屋の街かどウオッチング P. 9.4 【公民館講座】 戸屋の街かどウオッチング P. 9.5 【公民館講座】 戸屋原体(総画産) P. 9.5 【公民館講座】 戸屋原体(総画産) P. 9.6 【公民館講座】 日本人の選及人先生の「文化の歴史」講座 Part 1.5 【公民館講座】 Pau 1.5 「公民館講座】 Pau 1.5 「現場であからない 【公民館講座】 神戸上一人で 1.5 「公民館講座】 神戸 1.5 「公民館講座】 神戸 1.5 「公民館講座】 神戸 1.5 「公民館講座】 神戸 1.5 「公民館講座】 Pau 1.5 「本の土の零』から日本を考え 2.5 「中 1.0 「公民館」 1.1 「本の土の零』から日本を考え 2.5 「中 1.0 「公民館」 1.1 「本の土の零』から日本を考え 3.5 「中 1.0 「公民館」 1.1 「本の土の零』から日本を考え 4.5 「中 1.0 「公民館」 1.1 「本の土の零』から日本を考え 4.5 「中 1.0 「公民館」 1.1 「本の土の零」が 1.1 「本の土ので、2.1 「本の								
P. 9.1 【公民館講座】 関係の指かどウオッチング P. 9.3 【公民館講座】 日本人の場合 神話を訪ねて 日本 1.5 「公民館講座】 戸屋の街かどウオッチング P. 9.4 【公民館講座】 戸屋の街かどウオッチング P. 9.5 【公民館講座】 戸屋原体(総画産) P. 9.5 【公民館講座】 戸屋原体(総画産) P. 9.6 【公民館講座】 日本人の選及人先生の「文化の歴史」講座 Part 1.5 【公民館講座】 Pau 1.5 「公民館講座】 Pau 1.5 「現場であからない 【公民館講座】 神戸上一人で 1.5 「公民館講座】 神戸 1.5 「公民館講座】 神戸 1.5 「公民館講座】 神戸 1.5 「公民館講座】 神戸 1.5 「公民館講座】 Pau 1.5 「本の土の零』から日本を考え 2.5 「中 1.0 「公民館」 1.1 「本の土の零』から日本を考え 2.5 「中 1.0 「公民館」 1.1 「本の土の零』から日本を考え 3.5 「中 1.0 「公民館」 1.1 「本の土の零』から日本を考え 4.5 「中 1.0 「公民館」 1.1 「本の土の零』から日本を考え 4.5 「中 1.0 「公民館」 1.1 「本の土の零」が 1.1 「本の土ので、2.1 「本の							P. 90	【公民館講座】シルクロードの光彩
P. 9.2								【公民館講座】阪神間の街かどウオッチング
P. 9.3								【公民館講座】日本人の源流・神話を訪ねて
P. 94								
P.95								
P.96 「公民結議座」ンルクロードの光彩 P.97 「公民結議座」 P.97 公民結議座) P.98 「公民結議座) P.99 「公民結議座) P.91 「公民結議座) P.100 「公民結議座) P.100 「公民結議座) P.100 「公民結議座) P.100 「公民結議座) P.100 「公民結議座) P.101 「公民結議座) P.102 「公民結議座) P.103 「公民結議座) P.103 「公民結 J.24 J.								
P. 97								
P.98								【公民館護庫】利労ないまどう理解するか
P.99								【公民始議座】
P.100								
P. 101								
P.101 【公民館講座】 戸屋で暮らした人々 P.103 【公民館 清建) 戸屋 学公開講座 P.104 【公民館 計画演 と とう P.105 【公民館 計画演 と とう P.106 【公民館 計画演 と とう P.106 【公民館 計画演 と とう P.106 【公民館 計画 P.106 【公民館 P.107 【小子 本 一 本 東							P. 100	
P. 102 【公民館計画と)							D 101	
□ 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日								
P. 104 【公民館】 清凍金、セミナー等の共催事業								
P								
 市 民 セ ン タ ー館 「2 (民館) 子ども教室 (2 (民館) 子ども教室 (3 (民館) 子ども教室 (4 (民館) 子ど・も教室 (5 (民館) 子ど・も教室 (6 (日曜) 子ど・大きな (7 (日曜) 子ど・大きな (8 (日曜) 子ど・大きな (9 (日曜) 子ど・大きな (9 (日曜) 子ど・大きな (10 (日曜) 子ど・大きな (11 (日曜) 子ど・大きな (12 (日曜) 常設度(日曜) 子ど・大きな (13 (日曜) 子ど・大きな (14 (日曜) 子ど・大きな (15 (日曜) 子ど・大きな (16 (日曜) 子ど・大きな (17 (日曜) 子ど・大きな (18 (日曜) 子ど・大きな (19 (日曜) 子び・大きな (19 (日曜								【公氏館】講演会、セミナー寺
市 民 セ ン タ ー 解 P. 107 【公民館音楽会】 大車が書おしゃベリコンサート P. 108 P. 109 【公民館音楽会】 左手のピアニスト 智内成雄コンサート P. 109 【公民館音楽会】 雅楽に合わせて舞う女人舞楽 【公民館音楽会】 7 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10								
A	1.	_						
P. 109 【公民館音楽会】 推業に合わせて舞う女人舞楽 P. 110 【公民館音楽会】 スプリング・コンサート P. 111 【公民館 常設展本事業 AC の人民館 というした 公民館の書室 P. 115 市民センター 管理運営 P. 116 「市民センター」 市民ステージ P. 117 【市民センター】 市民公子ージ P. 118 「市民センター】 市民総園展 P. 119 【ルナ・ホール事業】 第70回市民寄席 「桂米園治独演会」 P. 119 【ルナ・ホール事業】 第70回市民寄席 「桂米園治独演会」 P. 119 【ルナ・ホール事業】 第7回中民寄席 「桂米園治独演会」 P. 119 【ルナ・ホール事業】 第7回中民寄席 「桂米園治独演会」 P. 120 【ルナ・ホール事業】 国際フォーラム 「育変 の未来」 P. 121 【ルナ・ホール事業】 国際フォーラム 「育立 に サークで描く声屋の未来」 P. 122 【ルナ・ホール事業】 夏休み子どもシアター P. 123 【ルナ・ホール事業】 第7回文学サロン 「須賀 数子 芦屋 西宮」 P. 124 【ルナ・ホール事業】 第7回文学サロン 「須賀 教子 芦屋 西宮」 P. 125 【ルナ・ホール事業】 あしやティアフル映画祭 P. 128 【ルナ・ホール事業】 あしやティアフル映画祭 P. 131 【公民館】 芦屋川カレッジ、書建 P. 132 【旅書舗) 上海園川カレッジ大学院 P. 133 我の大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大が多里で表しむおはなしの会 P. 135 金曜シャウン P. 136 金曜シャウン A P. 137 こどもの本の研究会 P. 138		民			タ	_		
P.110 【公民館音楽会】 付 中東ジャズピアノコンサート P.111 【公民館音楽会】 スプリング・コンサート P.112 【公民館 常設展示事業 P.113 公民館と本・ラリー P.114 公民館と、	公		Þ	₹		館		
P.111								
P. 112								
P. 113 公民館学・マラリー P. 114 公民館図書室 P. 115 市民センター 市民センター 市民センター 市民センター 市民・センター 市民・センター 市民・センター 市民・センター 市民・センター 市民・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
P. 114 公民館図書室								【公民館】常設展示事業
P. 115 市民センター 管理運営								
P. 116 【市民センター】市民ステージ P. 117 【市民センター】市民経画展 P. 118 【市民センター】市民経画展 P. 119 【ルナ・ホール事業】第70回市民寄席 「桂米團治独演会」 P. 120 【ルナ・ホール事業】本津川計の一人語り劇場 「私は貝になりたい」 P. 121 【ルナ・ホール事業】回除フォーラム 「音楽とトークで描く芦屋の未来」 P. 122 【ルナ・ホール事業】をはいきシネマサロン P. 123 【ルナ・ホール事業】をはいきシネマサロン P. 124 【ルナ・ホール事業】を加入ステージ イン ルナー P. 125 【ルナ・ホール事業】 第7回文学サロン 「須賀教子と芦屋・西宮」 P. 127 【ルナ・ホール事業】第7日回市民寄席 「ざこば・南光・雀三郎 三人会」 P. 128 【ルナ・ホール事業】第0とやティアフリ映画祭 P. 129 【公民館】芦屋川カレッジ33期生 P. 130 【公民館】芦屋川カレッジ33期生 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ33期生 P. 132 読書講演会 P. 133 教大人が変しむおはなしの会 P. 134 大人が変しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 親子で楽しむおはなしの会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 総本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生のからの発売をいるの会 P. 145 折り紙数をの会 P. 146 人								公民館図書室
P. 117 【市民センター】市民経画展 P. 118 【市民センター】市民絵画展 P. 119 【ルナ・ホール事業】第70回市民寄席 「桂米團治独演会」 P. 120 【ルナ・ホール事業】本津川計の一人語り劇場 「私は貝になりたい」 P. 121 【ルナ・ホール事業】取りまいきシネマサロン P. 122 【ルナ・ホール事業】なみ貴志JAZZLLVE P. 123 【ルナ・ホール事業】なみ貴志JAZZLLVE P. 124 【ルナ・ホール事業】第7回文学サロン 「須賀敦子と芦屋・西宮」 【ルナ・ホール事業】第7回文学サロン 「須賀敦子と芦屋・西宮」 【ルナ・ホール事業】第7回文学サロン 「須賀敦子と芦屋・西宮」 P. 126 【ルナ・ホール事業】第7回本学サロン 「須賀敦子と芦屋・西宮」 P. 127 【ルナ・ホール事業】第7回本学会席 「ざこば・南光・雀三郎 三人会」 P. 128 【ルナ・ホール事業】あしやティアフル映画祭 P. 129 【公民館】芦屋川カレッジ・3 期生 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ・3 期生 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ・3 期生 P. 132 「公民館】芦屋川カレッジ・大学院 P. 133 秋大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 会権シネサロン P. 136 およびもの研究会 P. 137 こどもの本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 「リンチンサート P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブリーコンサート P. 148 ギャラリー黒ア・フンサート <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>P. 115</td> <td>市民センター管理運営</td>							P. 115	市民センター管理運営
P. 118							P. 116	【市民センター】市民ステージ
P. 119							P. 117	【市民センター】市民ギャラリー
P. 120 【ルナ・ホール事業】 木津川計の一人語り劇場 「私は貝になりたい」 P. 121 【ルナ・ホール事業】 国際フォーラム 「音楽とトークで描く芦屋の未来」 P. 122 【ルナ・ホール事業】 いきいきシネマサロン P. 123 【ルナ・ホール事業】 致永貴志JAZZLIVE P. 125 【ルナ・ホール事業】 発永貴志JAZZLIVE P. 126 【ルナ・ホール事業】 第7 回文学サロン 「須賀敦子と芦屋・西宮」 P. 127 【ルナ・ホール事業】 第7 1回市民寄席 「ざこば・南光・雀三郎 三人会」 P. 128 【ルナ・ホール事業】 第7 1回市民寄席 「ざこば・南光・雀三郎 三人会」 P. 129 【公民館】芦屋川カレッジ・33 3期生 P. 130 【公民館】芦屋川カレッジ・33 3期生 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 132 読書講演会 P. 133 秋の大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむおはなしの会 P. 140 怜くて楽しいおはなしの会 P. 141 にどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示							P. 118	【市民センター】市民絵画展
P. 121							P. 119	【ルナ・ホール事業】第70回市民寄席 「桂米團治独演会」
P. 121							P. 120	【ルナ・ホール事業】木津川計の一人語り劇場 「私は貝になりたい」
P. 123 【ルナ・ホール事業】夏休み子どもシアター P. 124 【ルナ・ホール事業】 松永貴志JAZZLLVE P. 125 【ルナ・ホール事業】 木津川計のラストステージ イン ルナ P. 126 【ルナ・ホール事業】第7回文学サロン 「須賀敦子と芦屋・西宮」 P. 127 【ルナ・ホール事業】第71回市民寄席 「ざこば・南光・雀三郎 三人会」 P. 128 【ルナ・ホール事業】 あしやティアフル映画祭 P. 129 【公民館】芦屋川カレッジ・聴講生 P. 130 【公民館】芦屋川カレッジ・聴講生 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 132 読書講演会 P. 133 秋の大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示							P. 121	【ルナ・ホール事業】国際フォーラム 「音楽とトークで描く芦屋の未来」
P. 124 【ルナ・ホール事業】松永貴志JAZZLIVE P. 125 【ルナ・ホール事業】未津川計のラストステージ イン ルナ [ルナ・ホール事業]第7回文学サロン 「須賀敦子と芦屋・西宮」 P. 127 【ルナ・ホール事業】第71回市民寄席 「ざこば・南光・雀三郎 三人会」 P. 128 【ルナ・ホール事業】あしやティアフル映画祭 P. 129 【公民館】芦屋川カレッジ 33 期生 P. 130 【公民館】芦屋川カレッジ 5 講達生 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 132 読書講演会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむおはなしの会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 144 か学生の本の部屋 P. 144 が学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示							P. 122	
P. 124							P. 123	【ルナ・ホール事業】夏休み子どもシアター
P. 125 【ルナ・ホール事業】 木津川計のラストステージ イン ルナ P. 126 【ルナ・ホール事業】第7ロ文学サロン 「須賀敦子と芦屋・西宮」 P. 127 【ルナ・ホール事業】 第7 1 回市民寄席 「ざこば・南光・雀三郎 三人会」 P. 128 【ルナ・ホール事業】 あしやティアフル映画祭 P. 129 【公民館】芦屋川カレッジ 3 3 期生 P. 130 【公民館】芦屋川カレッジ・映画祭 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 132 読書講演会 P. 133 秋の大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむおはなしの会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 142 絵本の会 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 126 【ルナ・ホール事業】第7回文学サロン 「須賀教子と芦屋・西宮」 P. 127 【ルナ・ホール事業】第71回市民寄席 「ざこば・南光・雀三郎 三人会」 P. 128 【ルナ・ホール事業】あしやティアフル映画祭 P. 129 【公民館】芦屋川カレッジ33期生 P. 130 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 132 読書講演会 P. 133 秋の大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 入形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 127 【ルナ・ホール事業】第71回市民寄席 「ざこば・南光・雀三郎 三人会」 P. 128 【ルナ・ホール事業】あしやティアフル映画祭 P. 129 【公民館】芦屋川カレッジ 33期生 P. 130 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 132 読書講演会 P. 133 秋の大久が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむおはなしの会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 128								
P. 129 【公民館】芦屋川カレッジ3 3 期生 P. 130 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 131 大公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 132 決書講演会 P. 133 秋の大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむおはなしの会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 130 【公民館】芦屋川カレッジ聴講生 P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 132 読書講演会 P. 133 秋の大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむ絵本の会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 131 【公民館】芦屋川カレッジ大学院 P. 132 読書講演会 P. 133 秋の大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむ絵本の会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 132 読書講演会 P. 133 秋の大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむおはなしの会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 133 秋の大人が楽しむおはなしの会 P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむおはなしの会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 134 大人が楽しむおはなしの会 P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむ絵本の会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 142 絵本の会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
図 書 E P. 135 金曜シネサロン P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむ絵本の会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
図 書 P. 136 おはなしの研究会 P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむ絵本の会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 137 こどもの本の研究会 P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむ絵本の会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 138 親子で楽しむおはなしの会 P. 139 親子で楽しむ絵本の会 P. 140 怖くて楽しいおはなしの会 P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 139親子で楽しむ絵本の会P. 140怖くて楽しいおはなしの会P. 141こどもおはなしの会P. 142絵本の会P. 143打出分室こどもおはなしの会P. 144小学生の本の部屋P. 145折り紙教室(子ども対象)P. 146人形劇の会P. 147ライブラリーコンサートP. 148ギャラリー展示								
図 書 P. 140								****
B P. 141 こどもおはなしの会 P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 142 絵本の会 P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示	図		킡	<u></u>		館		
P. 143 打出分室こどもおはなしの会 P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 144 小学生の本の部屋 P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 145 折り紙教室(子ども対象) P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 146 人形劇の会 P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 147 ライブラリーコンサート P. 148 ギャラリー展示								
P. 148 ギャラリー展示								
」								
「.143 貝科以未、体付、定代							P. 149	資料収集・保存・提供

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 広報国際交流課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策·事業名				姉	妹都市交流事		第2次文化振興基本計画での位置づけ - 重点取組項目 ③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり				
実施期間		昭和36年度~									③芦屋文化を生かした戦略的な
実施場所				芦屋市	ラ内, モンテベロ	市内				主从权机均口	まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般	<mark>-ㅁᆺᇷ</mark> ᆘᆷᄣᅵᅩᄣᆝᇒᄯᄓᆝᆢᅩᄣᄯᆝᅷᇇᆋᇛᇈᇰᆋᆝᇛᄗ									(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり
	その他()		0,25,5(9

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他(あしやトライあんぐる)

外国文化との交流: 姉妹都市との交流を深めることによって、国際化に対応した人づくりを 目指す。 「おはないでは、「対象をでは、「対象をでは、では、「対象をでは、では、「対象をでは、では、「対象をでは、では、「対象をでは、では、「対象をでは、」」という。

市民訪問団のメンバーを公募し、芦屋市から市長・議長を含めて23名がモンテベロ市を訪問。モンテベロ市からモンテベロ市長を含めて18名が芦屋市を訪問。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数 (学生親善使節の相 互派遣事業のみ)	人	719	666	690

事業費 (単位: 千円) 3,710(うち学生親善使節事業1,034)

文化面での課題 幅広い世代の市民に参加していただけるよう事業内容の工夫 「場合」とができる事業の実施

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

姉妹都市提携55年を記念に両市の絆と交流を推進した。

日 **二 評価** (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				潮芦	屋交流センター	事業				第2次文化振興基本計画での位置づけ			
実施期間		平成23年度~									2振興基本計画での位置づけ ③芦屋文化を生かした戦略的な まちづくり		
実施場所				潮〕	芦屋交流センタ					主点权他项目	まちづくり		
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり		
	その他(-)		0,25,579		

広報媒体

 広報あしや
 市HP
 ウェブサイト (市HP以外)
 ポスター チラシ
 SNS
 TV 新聞等
 その他(まちナビ
)

目的	内容
外国文化の理解や, 文化活動の推進	潮芦屋交流センターでの多文化理解や文化活動の推進するための事
	業

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	Д	世界の料理教室289人 ワールドフェスタ230人 講演会104人	世界の料理教室285人 ワールドフェスタ320人 講演会119人 文化教室138人	コンサート300人 世界の料理教室280人 ワールドフェスタ350人 講演会80人

	134
	88
	487
事業費	158
(単位:十円)	8
	93
	90

文化面での課題 文化面での今後の方向性

多くの市民が参加していただけるような、より充実した事業内容にする。国際交流の拠点であり、事業内容は、またばる事業を行る。

国際交流の拠点であり、事業内容を工夫し様々な外国文化の理解につ なげる事業を行う。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

姉妹都市提携55年を記念に両市の絆と交流を推進した。

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた。B:ある程度達成できた。C:達成できないない)

В

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民参画課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				地区复	[会所管理運営		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間		4月1日~3月31日								舌占肋细语口	①全てのライフステージに文化
実施場所					地区集会所					里从权和项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	<mark>ᆍᇢᆺᇷ</mark> ᆘᄝᄴᆝᅩᄴᆝᇒᄼᅭᇛᆝᇌᅩᄥᇎᆝᇎᆡᇹᅅᆋᇛᇏᇧᆇᆑᄝᆡ								(2)文化活動を通じた地域のつ ながりづくり	
	その他()									(2 N.9) (9

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
地域社会における相互の親睦と文化活動の増進に寄与	指定管理者(地区集会所運営協議会連合会)による管理運営 文化活動の拠点としての場の提供

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	利用件数	件	20,991	21,485	21,800	事業費(単位:千円)	41,907

文化面での課題	文化面での今後の方向性
地域活動団体の継続性と自立性の維持	地域活動活性化と文化活動参加の機会の提供

(汪日施策・事業にチェックした場合,	<u>目田に記載してくたさい)</u>
注目施策・事業とする理由, 特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

市民参画課

立仁十日		4	N/z	4 ±
新規	۰	祁	丕	称

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				県	民交流広場事		第2次文化	:振興基本計画での位置づけ			
実施期間				4月	11日~3月31		重占取组项目	①全てのライフステージに文化			
実施場所					地区集会所					主点权他均口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	ᆍᄆᄉᇷᆘᇚᄲᆝᅩᄴᆝᇒᄷᄓᅠᆢᅩᄥᄯᆝᇎᆝᆍᆫᆝᅕᄡᆋᇛᇏᇧᆇᅵᆑᄝᆫ									(2)文化活動を通じた地域のつ ながりづくり
	その他(: の他()									74.7 2 3

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()
-------	-----	-------------------	-------------	-----	-----------	--------

目的		内容	
地域社会における相互の親睦と文化	活動の増進に寄与する。	地区集会所での県民交流広場事業の)広報紙、ホームページでの周知

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標				
成果指標						事業(単位:ヨ	費 f用)	0	

文化面での課題	文化面での今後の方向性
県民交流広場事業の継続性と自立性の維持	県民交流広場事業を周知し参加の機会を創出する。

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民参画課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				市後	接名義の使用	第2次文化	と振興基本計画での位置づけ				
実施期間				4)	月1日~3月31	重占取组项目	①全てのライフステージに文化				
実施場所										主点权他独口	が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人		(5)文化芸術を行う団体への支援
	その他()		1/2
		•	•	•		•					
広報媒体											
1		*	10-	-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

	広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()
ı						th six		
	<mark>目的</mark> 市民主体の文	化・スポーツ	/等の振興			<mark>内容</mark> 活動団体	に対する後援名義の使用承認	

_	七抽力	出任	山口中结	1100中4	1100日抽	

成果指標 承認件数	件	108	100	105		事業費	0	
文化面での課題			文·	化面での今後の方	向性			
市民の文化活動促進に寄	与する事業で	あるかどうかの適	切な審査 迅	速かつ適切な審査	<u></u> を	行い文化・	スポーツの振興を図る。	l

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

事業費

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民参画課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	地区集会所での社会教育関係団体等の使用料減免									第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間		4月1日~3月31日								舌占肋细语口	①全てのライフステージに文化
実施場所					地区集会所					里从权和项目	①全てのライフステーシに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	ᆍᄆᄉᇷᆘᄝᄲᆝᅩᄲᆝᇌᄷᄓᆝᇪᇫᅩᄥᇎᆝᇎᆡᇹᄡᆋᇡᅝᇇᆇᅵᆑᄝᆡ									/-> + " ###+#=	
	その他(社	の他(社会教育関係団体等)									1.及

広報媒体

Δ TK //Λ I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

内容
社会教育関係団体等へも地区集会所利用料の減免

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標			
成果指標	利用割合	%	21	19	20	事業費	0	

文化面での課題	文化面での今後の方向性
社会教育関係団体等の活動の活性化	利用料金の減免により社会教育関係団体等の活動促進を図る。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できたいない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民参画課

新規•継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策·事業名		さくらまつり開催支援							第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間					4月2日・3日					<u>重点取組項目</u> ①全てのライフステージ	①全てのライフステージに文化
実施場所	芦屋川東	芦屋川東側道路(大正橋~国道2号業平橋間)・芦屋川河川敷特設ステージ							ージ	里从双租项目	が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)							外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり		
	その他(•)		の下値なってい

は実験性							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター	SNS	TV 新聞等	その他()

コミュニティの活性化とふるさとづくりの推進 さくらまつり協議会への活動助成及び安全対策への助成

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	15,500	16,500	16,500

事業費 3,515 チベス(単位:千円)

文化面での課題 さくらまつりを運営するための協賛金が集まりにくい。 さくらまつり協議会の主体的な運営 文化面での今後の方向性 誰もが参加できる安全に配慮したまつりの開催

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由,特色等 1日中楽しみながら美しい桜を鑑賞する機会として,市民の皆さまなどから好評を得 ているため。

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

Α

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民参画課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	芦屋市芸術文化活動助成										と振興基本計画での位置づけ
実施期間		4月1日~3月31日									①全てのライフステージに文化
実施場所										主从机块口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	ᆍᇢᆺᇷᆘᄝᄴᆝᅩᄴᆝᇕᄹᄓᆝᇪᅩᆇᇿᆝᇎᆝᆃᇇᆋᇠᅝᇇᆇᆝᆑᇢᆡ									(-) + " + (-) + (-) - + (-)
	その他()		1/2

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あし ²	ウ 市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他(

目的	内容	
市民の芸術文化活動の振興	個人又は団体に対する活動助成・支持	爰

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標			
成果指標	助成件数	件	7	6	10	事業費 (単位:千円)	108	

文化面での課題	文化面での今後の方向性
助成団体が限られている。	文化活動助成制度の周知を行い、助成対象者の増加を図る。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民参画課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				市民文化	上振興基金の習	第2次文化	:振興基本計画での位置づけ				
実施期間				4,5	月1日~3月31	舌占肋细语口	①全てのライフステージに文化が行き届く文化政策の推進				
実施場所										主从权机场口	が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	市民全般 男性 女性 乳幼児 小・中学生 成人 高齢者 障がい者 外国人									(5)文化芸術を行う団体への支援
	その他(その他()									1友
广热性 体											

ウェブサイト ポスタ-広報あしや 市HP SNS その他() (市HP以外) 新聞等 チラシ

目的 市民の芸術文化活動の振興 ふるさと寄付金を活用した市民文化振興基金の啓発

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	寄付金件数	件	15	6	10	事業費 (単位:千円)	0

文化面での課題	文化面での今後の方向性
寄附文化の意識の醸成	文化活動に対する個人や企業からの支援の促進

(汪日施策・事業にチェックした場合, 目	田に記載してくたさい)
注目施策・事業とする理由, 特色等	

平成28年度 第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民参画課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		民間支	援活動の促進	進事業		第2次文	化振興基本計画での位	置づけ	
実施期間		4月	1日~3月31	1日		重 占 取 組 項	重点取組項目 ①全てのライフステージ		
実施場所						里 点 取 和 項	が行き届く文化政策の	の推進	
対象(ターゲット)	市民全般 男性 その他(女性 乳幼児	小·中学生	成人高齢者	障がい者を	ト国人 施策の方向(性 (5)文化芸術を行う 援	団体への支	
広報媒体						,			
広報あしや 市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()	
<mark>目的</mark> 市民の芸術文化活動の	>振興			<mark>内容</mark> あしや市」	民活動センタ	一での民間助成	金情報の提供や相談		
指標名 成果指標	単位	H27実績	H28実	Ę績 H.	29目標	事業費	0		
文化面での課題			•	文化面での	つ今後の方向	性			
助成金情報等の認知度	で低さ。			適切な情	報提供により	り文化活動の円滑	化と活性化を図る。		
(注目施策・事業にチェック 注目施策・事業とする理由		記載してください)						
							自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:さんていない)	С	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民参画課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				昔民:	方芸術文化顕 章		第2次 文4	:振興基本計画での位置づけ			
心 鬼 * 尹未石										20-24241	
実施期間		顕彰贈呈式∶3月25日									①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
実施場所			芦	屋市市	民センター30	1•302	室				
対象(ターゲット)	市民全般	市民全般 男性 女性 乳幼児 小・中学生 成人 高齢者 障がい者 外国人								施策の方向性	(5)文化芸術を行う団体への支援
	その他()										1及
											•

広報媒体

Δ TK //Λ I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
市民の芸術文化活動の振興	文化活動に対する顕彰	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	顕彰件数	件	6	18	15	事業費 (単位:千円)	46

文化面での課題	文化面での今後の方向性
顕彰対象者を広げたことによる顕彰基準の検討	顕彰により、さらなる文化活動の促進を図る。

(注日他東・事業にナ	エックした場合、日日	出に記載してください)	
注目施策・事業とする	理由,特色等		

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 総務部課税課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名				ご当地ナ	-ンバープレー	への交付	d			第2次文化振興基本計画での位置づけ - 重点取組項目 ③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり		
実施期間					1月10日~					舌占取织适口	③芦屋文化を生かした戦略的な	
実施場所	芦屋市役所北館2階課税課窓口							里点双租项目	まちづくり			
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人		(4)文化を通じたまちの魅力の 一体的な発信	
	その他(す	5内所在	E法人等	F							(本に)なる。 (日)	

広報媒体

広報あし	や 市HP	ウェブサイト ポン (市HP以外) チ	スター Fラシ SNS	TV 新聞等	その他(納税通知書発送用封筒裏面に記載)

目的	内容	
市内外に「芦屋らしさ」を発信する。	50cc 以下の原動機付自転車ご当地	ナンバープレート(2種類)の交付

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	١.		
成果指標	発行枚数	枚	0	237	200		事業費	

1,062

文化面での課題 | 交付対象が原動機付自転車(50CC以下)の所有者に限られる。 文化面での今後の方向性 新規登録だけではなく、既存の所有者に対してもご当地プレートへの交 換を働きかける。(H29は納税通知書発送用封筒裏面に記載)

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

<u>注目施策・事業とする理由、特色等</u> 芦屋の魅力をデザインを通して市内外へ発信

Α

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 人権推進課

新規•継続

新規

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			ふれ愛シネサロン									第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間			8月6日, 2月4日									①全てのライフステージに文化		
実施場所			上宮川文化センター								主从权机场口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進		
対象(ターゲット)		市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり		
		その他(その他()							る日間がつくう				
広報媒体														
広報あしや	市HP	ウェブ (市HP			ターラシ	SNS		·∨ 引等	その他()		

人権課題や平和・教育問題をテーマとした映画を通して、人権意識の高 揚を図る 人権課題や平和・教育問題をテーマとした映画の上映

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	305	359	360	事業費	511

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
幅広い年代の参加		

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください) 注目施策・事業とする理由, 特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成できた, B:ある程度達成で きた, C:達成でき ていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

地域経済振興課

新規・継続

継続

注目施策·事業

/エロル・ス・チス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名		あしや山まつり									第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間					5月22日					重占取组项目	①全てのライフステージに文化		
実施場所		奥池あそびの広場								里从权和项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進		
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者		15 55 - 1 1	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり		
	その他()		る 口 垣 0 ト つくり		

広報雄体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

日町	内谷	
市民が自然に親しむ。	ハイキング及び会場でコンサートや木	工体験などの文化に親しむ。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	1,000	450	600	事業費	

456

文化面での課題	文化面での今後の方向性
コンサートなどが多く自然に親しむ要素が薄い。	木工や自然の力を生かした工作など目的を明確にした内容を充実させる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

<u>注目施策・事業とする理由、特色等</u> ハイキング、甲南女子大学のチアリーディング、コンサート、木工教室など、様々な方 が自然を感じながら楽しめるイベント

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 地域経済振興課

立亡	+8	4	业人	±
耓	規	**	还有	阢

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				あし	や秋まつり開催	支援		第2次文化振興基本計画での位置づけ			
実施期間					10月19日					重占取细值日	①全てのライフステージに文化
実施場所				*	青道小学校校园	Ī				主点状心线口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	M = 1		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他(· ·		·)		の口言なってい

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的		内容	
地域の多世代交流推進世農村文化の)継承	秋まつり協議会への活動及び安全対	策支援

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加人数	Д	5,500	5,500	5,500	事業費(単位:千円)	3,105

文化面での課題		文化面での今後の方向性	
もともとの収穫祭としての要素が薄れ	,参加者も減少しつつある。	開催場所や内容について検討を行っ	ていく。

().	土日肔朿•事	・美にナエツク	ルた場合。	<u> </u>	亡戦してく7	ころい)		
注	目施策•事	業とする理 <mark>由</mark>	,特色等					

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		食育講座								第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間	夏休み・11月								重占取组项目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進	
実施場所				上'	宮川文化センタ	<u>'</u> —				主从权机均口	けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般 男性 女性 乳幼児 小・中学生 成人 高齢者 障がい者 外国人						外国人	施策の方向性	(1)豊かな情操を育む体験活動の推進		
	その他(小学校1~3年生, 3歳児と保護者)									07推進	

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容				
児童の健全育成を図る。	身近な題材を通じて、食の問題を楽しく考える。				

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指	標参加者数	人	280	176	280	事業費(単位:千円)

15

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も適切に事業を継続する。	

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(注日施東・事業にナエックした場合、日田に記載してくたさい)
注目施策・事業とする理由、特色等



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 上宮川文化センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		お話しシアター								第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間		夏休み								重占取组项目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進
実施場所				上	宮川文化センタ	!—				主点状心线口	けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進
	その他(乳幼児	の保護	者			-		-		07推進

はまる							
広報あしや	π́НР	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
児童の健全育成を図る。	歌や物語を通して、豊かな感性を表現	見力を育てる。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	138	202	220	事業費	9

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も適切に事業を継続する。	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

ž	ij	Ĺ	<u> </u>	見	٠	糸	迷	肴	7	C

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名					人形劇		第2次文化	2振興基本計画での位置づけ			
実施期間	9月								重占取組項日	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進	
実施場所		上宮川文化センター								生	けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進
	その他(乳幼児の保護者)									07推進	

広報媒体

Δ TK //Λ I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
児童の健全を図る。	人形劇を通して豊かな心を育てる。	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	54	62	70

事業費	30

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も適切に事業を継続する。	

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

<u>(大口)に大 子木(ロ) エックの(に)の口, 口口(</u> に) Tunning C (NeC V)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名	児童センター映画会									第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間 実施場所		夏・春休み 上宮川文化センター								重点取組項目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	体等の古向性	(1) 典かた樗場を夸む体験活動	
	その他(-				-)		の推進	

広報媒体

Δ TK //Λ I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
児童の健全育成を図る。	子どもの想像力や表現力を養い,文化 児童の健全育成を図る。	化・芸術活動を高めることによって

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	69	247	250	事業費 (単位:千円)	100

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も適切に事業を継続する。	

(注日施束・事業にナエッグした場合、目	出に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		上宮川文化センター管理運営							第2次文化	:振興基本計画での位置づけ	
実施期間		通年						舌占取织项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進		
実施場所				上沿	宮川文化センタ	<u>'</u> —				里从权租项目	が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(2)文化活動を通じた地域のつ ながりづくり
	その他()		43.9 J (9

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的		内容	
上宮川文化センター施設の管理運営、	貸出	上宮川文化センター管理運営・貸出	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	使用件数	人	4,055	3,944	4,200

事業費 (単位:千円) 14,059

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も適切に事業を継続する。	

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(左口池来 事業に)エグランに物目、日田に記載していこし
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				上宮川	文化センター	図書室				第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間	通年							重占取组项目	③芦屋文化を生かした戦略的な まちづくり		
実施場所				上'	宮川文化センタ	z—				里从权机项目	まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進
	その他(阪	神7市1	町在住	,芦屋市	f在学·在勤の	もの)				

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

内容	
上宮川文化センターで図	書の貸出を行う。
	<mark>内容</mark> 上宮川文化センターで図

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	貸出利用者数	人	4,074	7,751	8,100

事業費 (単位:千円) 14,059

文化面での課題	文化面での	つ今後の方向性	
	今後も適	刃に事業を継続する。	

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(任日旭東・事業にアエグノしに物日、日田に記載してくたです)
注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

立に	規	. 4	业	<u></u> ≰
机	炕	- 4	坔	砂

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		ワンコインシアター									:振興基本計画での位置づけ
実施期間		年3~4回							重点取知语曰(①全てのライフステージに文化	
実施場所					宮川文化センタ					主点权他领口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		るは、温のグライグ

広報媒体

/ TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
人権啓発の推進	名作映画の上映会実施	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標			
成果指標	参加者数	人	432	441	450	事業費	-	

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	行事を通じて上宮川文化センター利用につなげる。

(注日他東・事業にナエックした場合、自	1世に記載してください)
注目施策・事業とする理由,特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				ヒュー	第2次文化	:振興基本計画での位置づけ					
実施期間	年2~3回								重占取细值日	①全てのライフステージに文化	
実施場所	上宮川文化センター								主点权他领口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者			(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他(-		-	-)		るに値がっても

広報媒体

Δ TK //Λ I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
人権啓発の推進	人権・平和・環境に関する映画を上映す	ることで、人権意識の高揚を図
	る。	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	_		
成果指標	参加者数	人	480	535	550		事業費	324

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も適切に事業を継続する。	

カーた場合 白中に記載してください

(注目施策・事業にチェックした場合, 目由に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

÷٢	+8	- 4	det	を ±
耓	規		怌	称元

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名)	人権啓発展示会	\				第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間				2月	15日~3月1	日				重占取組項 目	①全てのライフステージに文化
実施場所				上沿	宮川文化センタ	-				主从权机场口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	M = 1		(3)ユニバーサル社会づくりを目 指した生涯学習活動の振興
	その他(•)		1日した工法子自治勤の派英

、報雄休

// +IX 2	冰木 竹							
広報	最あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
人権啓発の推進	同和問題をはじめ日本社会における	
	題をテーマに展示会を行い、啓発の均	易とする。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	掲示パネル数	枚	-	40	40

事業費 (単位:千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も適切に事業を継続する。	

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(江口池水 事業にアエグノンに物口、日田に記載していたこと)
注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		母親教室									と振興基本計画での位置づけ
実施期間										重点取組項目	②未来を切り拓く子どもたちへ向
実施場所					宮川文化センタ	-				主然状态为日	けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)親子に向けた積極的な情報
	その他(-	-)		元 后

広報媒体

Δ TK //Λ I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
児童の健全育成を図る。	健康・子育で・食育・環境をテーマに交	を流する。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	_		
成果指標	参加者数	人	64	51	65		事業費	70

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も適切に事業を継続する。	

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(注日他衆・事業にデエックした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				児童セ	ンター子育て記	第2次文化振興基本計画での位置づけ					
実施期間		11月1日									②未来を切り拓く子どもたちへ向
実施場所				上汉	宮川文化センタ	!—				主从权机场口	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	<u> </u>							体等の方向性	(3) 親子に向けた 積極的な情報	
	その他(-	-)		元日

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
児童の健全育成を図る。	子育て,教育について様々なテーマで	『講演会を行う。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標]	
成果指標	参加者数	人	32	21	40		事業費

32

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も適切に事業を継続する。	

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(生日)地水 サネバーアニアアのだっか日、日田(中田本)のでいことのア
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

上宮川文化センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		リーダー養成講座									:振興基本計画での位置づけ	
実施期間		2月15日~3月1日								舌占肋细语口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
実施場所				上沿	宮川文化センタ	z—				里从权和项目	が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)ユニバーサル社会づくりを目 指した生涯学習活動の振興	
	その他()		旧じた王旌于自治動の旅英	

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
人権啓発の推進	同和問題をはじめ日本社会における 題をテーマに講演会を行い、啓発の場	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	参加者数	人	76	82	100	事 第 单位:

業費 ሷ:千円) 120

文化面での課題		て化面での今後の方向性	
	今	う後も適切に事業を継続する。	

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(注目記集・事業にアエグノした場合、日田に記載してくたでい)
注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 障害福祉課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				芦屋市	ī障がい児・者イ	第2次文化振興基本計画での位置づけ					
実施期間				1	Ⅰ1月2日~8日	重占取织项 目	①全てのライフステージに文化				
実施場所			芦屋	古保健	福祉センター・	木口記	念館			主点权他领口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人		(3)ユニバーサル社会づくりを目 指した生涯学習活動の振興
	その他()		相じた土涯子自治動の派典

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他(社会福祉協議会便り)

目的	内容	
文化を通じた世代間交流	多くの市民に障がい児・者への理解を深めてもらうことを目的に作	F品を
	展示	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	障害者手帳所持者 数における出展者 数の割合	%	3.6	4.1	5	事業費	

0

文化面での課題	文化面での今後の方向性
認知度が低く一般参加者数が少ない。	周知に努め出展数の増加を目指す。

().	土日肔朿•事	・美にナエツク	ルた場合。	<u> </u>	亡戦してく7	ころい)		
注	目施策•事	業とする理 <mark>由</mark>	,特色等					

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 高齢介護課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		敬老会事業									:振興基本計画での位置づけ	
実施期間		9月10日									①全てのライフステージに文化	
実施場所					ルナホール					主点权他领口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	ᆔᆕᅵ		(3)ユニバーサル社会づくりを目 指した生涯学習活動の振興	
	その他(-	-)		1907、土涯子自治勤の派英	

広報媒体

/ TK /// I'T'							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

信	高齢者を招待し,演芸鑑賞を実施	
		<mark>内容</mark> 高齢者を招待し, 演芸鑑賞を実施

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加人数	人	700	600	700	事業費	797

文化面での課題	文化面での今後の方向性
対象者の選定	高齢者のニーズに合わせて内容を検討していく。

<u>(注目施策・事業にチェックした場合,自由</u> に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 高齢介護課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				演	第2次文化振興基本計画での位置づけ							
実施期間					7月2日					重占取组项目	①全てのライフステージに文化	
実施場所					ルナホール					主点权他项目	①全てのフィフステーシに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	M囯I		(3)ユニバーサル社会づくりを目指した生涯学習活動の振興	
	その他()		相じた工涯子自治動の派典	

はまる							
広報あしや	市HP	ウェブサイト	ポスター	SNS	TV 新聞生	その他()

目的	内容	
高齢者の生きがい支援	高齢者を中心とした文化的活動を行って コーラスや踊りなど日頃の練習の成果を	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加人数	人	500	400	500	事業費(単位:千円)	259

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
企画・内容・参加団体の固定化	新たな団体に参加してもらえる取り組	みを検討していく。

(注目施策・事業にチェックした場合, 目由に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 高齢介護課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名					Y	Oクラブ活動支		第2次文化振興基本計画での位置づけ					
実施期間						通年					手上版织话口	①全てのライフステージに文化	
実施場所											里从拟租坝日	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット	•)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)ユニバーサル社会づくりを目 指した生涯学習活動の振興	
		その他(その他()									旧じた工匠子自治動の派兵	
広報媒体													
広報あしや	市HP		「サイト P以外)		ター ラシ	SNS		ГV 聞等	7	その他()	

目的	内容	
高齢者の生きがい支援	芦屋で結成された文化的活動を行う高齢者の団体への支援	ž Ž

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	会員数	人	152	145	150	事業費(単位:千円)	100

文化面での課題	文化面での今後の方向性
会員の増加	活動が活性化するよう支援を行う。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 高齢介護課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		老人クラブ活動支援									第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間					通年					重占取組項目	①全てのライフステージに文化		
実施場所										主州水仙头口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進		
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	MITT		(3)ユニバーサル社会づくりを目 指した生涯学習活動の振興		
	その他(-	-)		間にに土涯子自治動の派典		

広報媒体

/ TIM ///N 1 TT							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
高齢者の生きがい	高齢者の地域での活動を通した仲間	づくりの支援

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	会員数	人	2,975	3,042	3,050	事業費(単位:千	7,110

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
会員の増加	活動が活性化するよう支援を行う。	

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 高齢介護課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名	ゆうゆう倶楽部の活用									第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間					通年					重占取组項目	①全てのライフステージに文化	
実施場所										主然外心	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者			(4)文化ゾーンの活性化, 各種 施設の有効活用	
	その他()		他故O/有 <i>对/</i> 6/17	

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容		
高齢者の生きがい支援	小学校の敷地内に集会所を設置し,	健康体操や手芸	絵画等の活動を
	行う市民に開放し、高齢者の居場所で	を提供	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加人数	人	4,010	4,065	4,100	事業費(単位:千円)	72

文化面での課題		文化面での今後の方向性	
同じ団体の利用が大半		地域の拠点となるような企画を行う。	
制規拡大に向けた参加人数及び利用	回数の増加		

(注目施策・事業にチェックした場合, 目由に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 高齢介護課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		生きがいデイサービス									第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間 実施場所		通年								重点取組項目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進		
対色(A だいし)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	we		(3)ユニバーサル社会づくりを目指した生涯学習活動の振興		
	その他(•	•)		拍しに生涯子音活動の振興 		

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
高齢者の生きがい支援	身近な地域で高齢者のつどいの場を提供し,学芸や体操,歌や絵画な
	どを実施

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加人数	人	3,326	4,815	4,900

事業費 (単位:千円) 2,330

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	より多くの地域の方にご利用いただけるよう整備を行うなど、取組内容 の変更を検討していく。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 高齢介護課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		シルバー人材センター支援								第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間					通年					重占 取組項目	①全てのライフステージに文化
実施場所										主然权和项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	MITT		(3)ユニバーサル社会づくりを目 指した生涯学習活動の振興
	その他()		相じた王庭子自治勤の振典

広報媒体

/ TK /// I'T'							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
高齢者の生きがい支援	高齢者が就労を通して様々な活動を できるよう支援	展開し,住みよいまちづくりに貢献

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	会員数	人	1,054	1,092	1,150	事業費	20,000

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
会員の増加及び取組内容の拡充	高齢者の社会参加の拠点となるような	な企画を行う。

<u>(注目施策・事業にチェックした場合,自由</u> に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 高齢介護課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		老人福祉会館の運営								第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間		通年							重占取組項目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
実施場所										主然外型共口	が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(4)文化ゾーンの活性化, 各種施設の有効活用
	その他(-)		他故以有劝治力

広報媒体

/ TK /// I'T'							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
高齢者の生きがい支援	高齢者が囲碁や将棋等を通じて交流	を深めることができる居場所の提
	供	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	利用者数	Д	28,554	27,100	29,000	事業費	4,687

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
利用者の増加及び内容の拡充	高齢者の社会参加の拠点となるような企画を行う。	

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してく)	どさい)
注目施策・事業とする理由, 特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公園緑地課

新規•継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策·事業名	芦屋オープンガーデン									第2次文化振興基本計画での位置づけ 重点取組項目 まちづくり	
実施期間		5月14日~5月22日								重占取组项目	③芦屋文化を生かした戦略的な
実施場所					市内一円					主从权机场口	まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(2)芦屋らしい良好な住まい・景 観づくり
	その他()		正元 コマツ

広報雄体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他(

花と緑のまちづくりの推進を目的に個人宅, マンション敷地, 学校園, 公園で活動されている個人・団体から参加を募り, 庭や花壇を公開 花と緑いっぱいのまちづくりに向けた市民との協働

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数(オープン ガーデン箇所数)	箇所	107	121	127

事業費 1,337 チベス(単位:千円)

	文化面での今後の方向性
公共施設, 個人参加者の定着及び促進	花と緑いっぱいの取組を実施し、市民意識の向上を促す。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等 | 花と緑いっぱいのまちづくりに向けた市民との協働として, 例年参加者数(オープン ガーデン箇所数)が増加している。

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

教育委員会管理課

立仁十日		4	Νź	4 ±
新規	۰	祁	丕	称

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	芦屋市教育委員会後援名義の使用承認									第2次文化振興基本計画での位置づけ	
実施期間 実施場所		通年								重点取組項目	①全てのライフステージに文化が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	<mark></mark>						— .			
	その他()		1及
広報媒体											

 広報あしや
 市HP
 ウェブサイト (市HP以外)
 ポスター チラシ
 SNS
 TV 新聞等
 その他(

| 大容 | 教育、学術、文化及びスポーツ活動の振興 | 教育、学術、文化およびスポーツに関する事業を行う団体に対し、芦屋 | 市教育委員会の後援名義の使用を承認する。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	承認件数	件	175	165	170	事業費 (単位:千円)	0

文化面での課題	文化面での今後の方向性
市民の文化活動促進に寄与する事業であるかどうかの適切な審査	引き続き迅速かつ適切な事務処理に努め、教育、学術、文化およびス
	ポーツの振興を図る。

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(汪日施策・事業にチェックした場合,	<u>目田に記載してくたさい)</u>
注目施策・事業とする理由, 特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

教育委員会管理課

新規・継続

継続

注目施策•事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	学校園施設目的外使用の使用許可									第2次文化振興基本計画での位置づけ	
実施期間		通年								重占取組項目	①全てのライフステージに文化
実施場所					学校園					主州小仙· 人口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	ᆔᆿᅥ		(4)文化ゾーンの活性化, 各種 施設の有効活用
	その他()		他敌07有 <i>对1</i> 6万

广起键体

はまる							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	目的外使用の許可 件数	件	202	232	200

事業費(単位:千円)

文化面での課題 学校園の運営上支障がない範囲という原則を踏まえつつ、いかに市民のかたに活動の場を提供できるかという調整を図ること。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 学校教育課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名				芦	屋市学校給食		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間				7	月28日~29日	重占取细值日	②未来を切り拓く子どもたちへ向				
実施場所				芦	屋市民センター	主点权他项目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進				
対象(ターゲット)	市民全般										 (3)朝子に向けた積極的な情報
	その他()		九百

広報媒体

/ // TK // I'T'							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

芦屋市における学校給食について深く理解を求め、学校と家庭・地域社 学校給食・栄養・食生活についてのパネル展示、食生活についてのクイ会との連携を強め、児童の健全な心身の発達に資する望ましい食生活 ズ、児童作品展示、試食コーナー等 を探求する。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加人数	人	約500	約500	約500

事業費 330 チベス(単位:千円)

文化面での課題 より広く市民の皆様にも来場していただく。 文化面での今後の方向性 ホームページやポスターなどでのPR活動の充実させる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

芦屋の学校給食の理解を深めるとともに、芦屋の給食の魅力を効果的に発信してい るイベントとなっているため。

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 学校教育課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			芦	屋市立字	学校園「花いっ		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間	学校園訪問4	校園訪問4月24日~4月27日 学校園花いっぱい活動写真展 5月15日~5月31日									②未来を切り拓く子どもたちへ向
実施場所	訪問一芦	量市立字	学校園	写真原	展示一芦屋市役	设所北食	11階市」	民ロビー横	掲示板	主从权机场口	けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進
	その他()		071年1年

広報雄体

/A TK // I'T'							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他(まちなび)

幼児、児童、生徒が花作りに参加し、開花を喜んだり、野菜の収穫を楽 しんだりしながら、生命を大切にする心の育成や豊かな感性をはぐく む。

各学校園を訪問し,花壇や花作りなど,それぞれ工夫していることや子 ども達の取り組みの話を聞いたり,ボランティアの方からのアドバイスを 受ける。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
			中学校3	中学校3	中学校3
成果指標	参加学校園	校▪園	小学校8	小学校8	小学校8
			幼稚園7	幼稚園7	幼稚園8

事業費 482 (単位:千円)

文化面での課題 | 文化面での今後の方向性 | 花いっぱい活動訪問によって、各学校園の取組がわかり、その良さをパ 各学校園の取り組みをホームページや写真展示を通して伝える。

ネル展で発信することができている。今後も、子どもたちの教育に生か していくよう取組を進めていく。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 学校教育課

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名			芦屋	市立学校	交園 自由研究	•教育》			第2次文化	:振興基本計画での位置づけ	
実施期間				9	月16日~19日		重占取组项目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進			
実施場所					市民センター						
対象(ターゲット)	市民全般	 方民全般 男性 女性 乳幼児 小・中学生 成人 高齢者 障がい者 外国人									(3)親子に向けた積極的な情報 発信
	その他()		元 _日

広報媒体

/A TK / A I'T'							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

学校間の交流を図るとともに学校教育に対する市民の理解と関心を高める。 幼稚園の特色ある教育活動の写真や小中学校の児童生徒の作品を展 示する。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	約1600	約1600	約1700	事業費	

384

文化面での課題	文化面での今後の方向性
出品者の関係者以外の参加者が少ない。	関係機関と連携し、自由研究・教育活動展を周知する。

().	土日肔朿•事	・美にナエツク	ルた場合。	<u> </u>	亡戦してく7	ころい)		
注	目施策•事	業とする理 <mark>由</mark>	,特色等					

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 学校教育課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				中	学校総合文化		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間		10月31日(音楽の部)・2月1日~2月14日(書道の部)								重占取组项目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進
実施場所	ルナ・	ホール(音楽の	部)•芦	屋市役所北館	1階展テ	えペー	ス(書道の語	邹)	主从权机均口	けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進
	その他()		071年1年

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

・市立3中学校生徒が一堂に会し、音楽発表を通してお互いの芸術・文 化的な創造活動の交流を図る。

・音楽発表や書道作品を通して市立中学校の芸術・文化的活動を広く 市民に紹介し、学校教育に対する理解と関心を高める。

(音楽の部)

- ・合唱部による合唱
- ・市内3中学優秀クラスによる合唱
- 市内3中学吹奏楽部合奏
- •市内3中学校合同合唱
- (書道の部)
- ・市内3中学生との書道作品

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標			
成果指標	参加者数	人	約1100	約1100	約1200	事業費 (単位:千円)	361	

文化面での課題	文化面での今後の方向性
出場者の関係者以外の参加者が少ない。	関係機関と連携し、中学校総合文化祭を周知する。

(注目施策・事業にチェックした場合,目田に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 学校教育課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	造形教育展									第2次文化	た振興基本計画での位置づけ
実施期間		2月18日~26日								重点取組項目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進
実施場所		芦屋市立美術博物館						けた文化政策の推進			
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進
	その他()		の推進

广热排体

14	ユ +以 2木 1十							
	広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

| 古殿 | 「内容 | 「内容 | 一方屋市立全学校園の幼児、児童、生徒の特色ある絵画や工作を展示 | 芦屋市立美術博物館全館で、芦屋市立全学校園の幼児、児童、生徒し、本市の造形教育に対しての理解や支援を得る。 | 「 の平面作品や立体作品、共同作品などを約1000点、展示する。

 指標名
 単位
 H27実績
 H28実績
 H29目標

 成果指標
 見学者数
 人
 約4300
 約4500
 約4600

事業費 (単位:千円) 619

 文化面での課題
 文化面での今後の方向性

 出品者の関係者以外の参加者が少ない。
 関係機関と連携し、芦屋市造形教育展を周知する。

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(注日池東・事業にデエックした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

В

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 学校教育課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策·事業名		読書スタンプラリー								第2次文化	ン振興基本計画での位置づけ
実施期間 実施場所		4月~3月 市内全小学校							重点取組項目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	ᄴᄪᇪ		(1) 典かた情場を夸い体験活動
	その他(-)		07推進

広報媒体

/A TK /A I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

低学年(1~3年生)は150冊, 高学年(4~6年生)は100冊の本を読み, 読書記録とスタンプラリーを学校教育課に提出すると表彰状がもら 小学生が本を読むきっかけづくりと、本を読む環境をつくる。 える。

		指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
月	大果指標	表彰者数	X	376	543	550

事業費 253 チベス(単位:千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
提出する児童が固定化している。	学校図書館教育担当教諭や学校図書館司書補助員と連携をしてスタンプラリーの取り組みを活性化する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由,特色等 表彰者数が飛躍的に向上



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 学校教育課

新規・継続

継続

注目施策•事業

(芦屋特有の事業,参加者等格段に向上した事業,メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)
0

施策·事業名		味覚の一週間								第2次文化振興基本計画での位置づけ	
実施期間					10月					舌占肋细语口	②未来を切り拓く子どもたちへ向
実施場所					市内各小学校					里点双租项目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者			(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進
	その他()		071年年
			•					•			·

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

・児童に対して味覚教育・学習を行う。 ・バランスのとれた生活スタイルの中での食べ物の役割の重要性を知

・五感を活用しながら、味の基本となる4つの要素(「塩味」、「酸味」、 「苦味」、「甘味」)に、「うまみ」を加えた5味についての知識や味わうこと の楽しみに触れる体験型学習。

・ 芦屋市内にある有名料理店のシェフたちとのコラボ給食を実施。 栄養 士や調理師たちが日本料理やフレンチ、イタリアンのシェフたちとタッグ を組み、おいしい給食つくりを目指すとともに、その際に教わった調理方 法などを給食に取り入れる。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	実施校数	校	2	8	9

事業費 80,000 チベス(単位:千円)

	文化面での今後の方向性
・学習を行っているのが,各校1学年のみである。	・より多くの学年で実施する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等 芦屋の給食の魅力アップに寄与しているため。

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 学校教育課

新規・継続

継続

注目施策•事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名	なかよしフェスティバル								第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間		11月18日							重占取组项目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進	
実施場所		芦屋市立体育館							主从权机均口	けた文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人		(3)親子に向けた積極的な情報発信
	その他(す	その他(市立幼稚園の5歳児とその保護者									

広報媒体

П								
	広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	-	_	-	-	-

事業費 (単位:千円)

文化面での課題 子どもの豊かな感性を育むため,親子でのふれあい活動や共有体験の 推進 切にする。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等	

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 学校教育課

新規•継続

継続

注目施策•事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		中学校英語暗唱・スピーチコンテスト								第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間					10月14日					重占取组项目	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進	
実施場所		芦屋国際中等教育学校								里总以租赁口	けた文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	<mark>施策の方向性</mark> (1)豊かな情操を育む体験活動 の推進		
	その他()		071年1年	

広報媒体

の工夫改善に資する。

/ // TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

生徒が高い目標を持って英語の暗唱やスピーチの発表をし、他校の優れた発表に触れ、また、その努力の成果を表彰される経験を持つことで、学習動機、向上心および技能を高めるとともに、中学校の英語教育

内容 英語による暗唱とスピーチのコンテスト

指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
外国語によるス 成果指標 ピーチコンテスト参	人	66	88	100
加人数				

事業費 (単位:千円) 39.0

文化面での課題	文化面での今後の方向性
市民に開かれた行事としての周知ができていない。	市民への周知方法を検討し、多くの市民に参加してもらう。

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(任日旭東・事業にアエグノした場合、日田に乱戦してくたとい)
注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策•事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				平	和の鐘を鳴らる		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間					8月15日		重占取组项目	①全てのライフステージに文化			
実施場所			芦屋下	民セン	ター 本館玄関		里从权租项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進			
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	体等のも向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		るは何な シイク

広報媒体

仏戦爆14							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

| 内容 | 下和と人権について啓発 | 終戦記念日である8月15日に市民センターにある優愛の鐘を鳴らし平和を祈り、戦争にまつわる話等を聞き、平和と人権について考える。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	参加者数	人	約100	80	80	事業費(単位:千円)

事業費 (単位:干円)

 文化面での課題
 文化面での今後の方向性

 戦争を知っている世代の減少
 過去の悲惨な出来事を繰り返さないよう、平和と人権の尊さを啓発・継承していく。

注目施策・事業とする理由、特色等	1

目己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				7	トープンカレッシ		第2次文化振興基本計画での位置づけ						
実施期間	8月20日, 8	月27日,	9月3日	,10月1	日, 11月19日,	12月7日	l, 1月28	日, 2月25日	計8日	新上版织话口	①全てのライフステージに文化		
実施場所		兵	庫県立	芦屋高	等学校同窓会的		里从拟租坝日	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進					
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性 る仕組みづくり			
	その他()										の江西か ノヘッ		
広報度(木	·												

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

文化について学ぶ機会の充実と市内にある高等学校への理解と親しみ兵庫県立芦屋高等学校と委託契約を行い、年間の実施事業について、芦屋高校を育む。

道など多様なジャンルの伝統文化を体験的に学習し、日本文化に通底する特質についての理解を深める工夫をしている。オープンカレッジでは、実際に授業で指導を担当する講師を招き、参加者の皆さんに芦屋高校の授業を体験しながら、日 本の伝統文化のよさを考えていただく機会を提供した。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	436	97	-

事業費 100 (単位:千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
日本の文化へ興味を持つ人の減少	なし(平成28年度をもって事業終了のため)

注目施策・事業とする理	里由, 特色等		

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成できた, B:ある程度達 だ、b:める程度足 成できた、C:達成 できていない)

В

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名			コミュ	ニティ・	スクールへの活		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間					早十十小学 技		重点取組項目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進			
実施場所		ı		, P	屋市立小学校	寺 I					か行き油く人化以来の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人		(4)文化ゾーンの活性化, 各種施設の有効活用
	その他()		加成 以 有 <i>对</i> 加加

大報姓休

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
学校を拠点とする文化活動を通じたコミュニティの創造	市内9コミスクからなる連絡協議会と各コミスクに対する補助金や連絡
	調整等を行うことにより、世代間及び地域の交流事業や文化活動等の
	コミスク活動の支援を行なう。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	コミスクが実施した地 域交流事業数	回	_	128	130	業

美費 :千円) 2,811

文化面での課題	文化面での今後の方向性
役員が後継者不足になっている地域がある。	現状維持

注目施策・事業とする理目	由, 特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

A

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策•事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	学	校園∙፮	家庭∙地	域の教	育推進支援事業		第2次文化	:振興基本計画での位置づけ			
実施期間		6月20日, 11月11日, 2月17日								重占取细值日	①全てのライフステージに文化
実施場所										主点权和项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	D 立 上ミュ、土と	ᆔᆖᅵ		(2)文化活動を通じた地域のつ ながりづくり
	その他(園児・リ	見童・生	徒の保	護者及び地域は	品力者)				(\$h.9 509

広報遊休

/ TK / / TT								
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他(学校掲示物)

目的 内容

本の虫ねっと連絡会への参加及び調整等の支援を行うことで、文化活動を通じた地域のつながりづくりの推進や、読書に親しむことができる環境の整備を目指す。

本の虫ねっと世話役及び各ボランティア団体の主催する本の虫ねっと 連絡会への参加及び調整等の支援

指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標 本の虫ねっと連への参加回数	絡会回	3	3	3

事業費 (単位:千円)

文化面での課題文化面での今後の方向性「読み聞かせボランティア」活動及び「図書室の開室ボランティア」活動
を担う人手が足りない地域がある。「読み聞かせボランティア」活動及び「図書室の開室ボランティア」活動の充実

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	ij	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業(ほっこりママサロン)									:振興基本計画での位置づけ
実施期間		3月9日, 3月14日 計2日								重占取细值日	②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進
実施場所		芦屋市立宮川幼稚園,芦屋市立潮見幼稚園									けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人		(3)親子に向けた積極的な情報発信
	その他(保育所	,幼稚	園に通う	前の子どもを持	持つ保護	養者)			尤旧

広報媒体

П								
	広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
子育てに悩みを持つ親を対象に、家庭教育の支援を行う。	幼稚園で実施している「さんさんひろば」に参加している子どもが遊んで
	いる間に保護者で集まって話をしていただくことで、子育ての悩みを共
	有し、家庭教育の啓発を行う。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標			
成果指標	ほっこりママサロンの 実施回数		-	2	2	事業費	0	

文化面での課題	文化面での今後の方向性
新規事業のため、周知の必要がある。	家庭教育支援のため、情報提供を行う。

注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策•事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名			学び	あいセミ	ナー(市民によ		202 2 42 4 1	:振興基本計画での位置づけ			
実施期間										重占取组项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
実施場所										主点权他项目	が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(2)文化活動を通じた地域のつ ながりづくり
	その他(社会教	育関係	団体)							74 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()
-------	-----	-------------------	-------------	-----	-----------	--------

指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標 講師登録団体数	団体	-	-	10

事業費(単位:千円)

文化面での課題

平成28年度は社会教育関係団体への研修で事業を説明したが、今後 講師登録希望者を増やすために、事業についての周知徹底を行う。 もさらに周知が必要

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(注目記集・事業にアエグノした場合、日田に記載してくたでい)
注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規•継続

継続

注目施策•事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			社	会教育	関係団体支援·	第2次文化	ン振興基本計画での位置づけ				
実施期間										重占取組項日	①全てのライフステージに文化
実施場所										主点权他领口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者			(2)文化活動を通じた地域のつ ながりづくり
	その他(社会教	育関係	団体)							(4) (4) (4)
	•				·			·			-

/ TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
社会教育活動の推進	・芦屋市の考える社会教育関係登録だく為の説明と団体間の情報交流・社会教育関係団体の登録更新及びの掲載依頼許可及び市内広報掲示材	広報あしや(市民のひろば欄)へ

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	新規登録申請団体 数	団体	9	4	4	単

事業費 (単位:千円) 55

注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(注目施策・事業にチェックした場合, 目由に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

В

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			社	会教育	関係団体支援•	第2次文化	:振興基本計画での位置づけ			
実施期間 実施場所									重点取組項目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者		(2)文化活動を通じた地域のつ ながりづくり
	その他(社会教	育関係	団体)						1411.4 J

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
社会教育活動の推進	公募提案型補助金制度を設け, 社会 対して支援を行う。	教育関係団体が行う事業内容に

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	団体数	_	-	-	15	事業費 (単位:千円)

文化面での課題

平成28年度は社会教育関係団体への研修で事業を説明したが、今後
もさらに周知が必要

大化面での今後の方向性
制度の内容を多くの社会教育関係団体に周知し、団体の活発な活動を
支援していく。

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(江口心水・サネにノエンノした物口、日田に	
注目施策・事業とする理由, 特色等	

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

В

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名		富田砕花旧居の公開及び富田砕花旧居普及啓発事業							第2次文化	た振興基本計画での位置づけ	
実施期間											③芦屋文化を生かした戦略的な
実施場所					富田砕花旧居					主从权机场口	まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり
	その他()		0,25,5(9

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

富田砕花旧居を公開し、富田砕花を顕彰する。 富田砕花および富田砕花旧居について、チラシやイベント等を通して広 ・平成28年5月~耐震改修工事後のリニューアルオープン・七タイベント~文学の名所で願いをこめて~の実施(6/22~7/10,参加者98人) ・宮川町子ども会対象イベント「砕花先生のお家で七夕飾り!」の実施(7/2,参加者2 く周知し、市の大きな魅力として位置付ける。 ・押し葉グッズ作り(11/19,参加者2人) ・団体見学者の受け入れ(7件) ①谷崎潤一郎記念館(3回) ②芦屋市観光協会(1回) ③阪神南県民センター(2

指標名 単位 H27実績 H29目標 成果指標 見学者数 人 264 963 1000

事業費 978 (単位:千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
富田砕花を知らない市民が多い。	富田砕花旧居および富田砕花資料を一般公開 富田砕花旧居においてイベントを開催し、富田砕花の顕彰につなげる

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

幅に向上しているため

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成

A

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	富田砕花賞の実施								:振興基本計画での位置づけ		
実施期間									重占取知項日	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
実施場所					市民センター						
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(5)文化芸術を行う団体への支援
	市民全般 男性 女性 乳幼児 小・中学生 成人 高齢者 障がい者 外国人 施策の方向性 (5)文化芸術を行う団体への支援 その他(全国の詩人 会国の詩人 (5)文化芸術を行う団体への支援 (5)文化芸術を行う団体への支援 (5)文化芸術を行う団体への支援 (5)文化芸術を行う団体への支援 (5)文化芸術を行う団体への支援 (5)文化芸術を行う団体への支援 (5) 文化芸術を行う団体への支援 (5) 文化芸術を行う機関係 (5) 文化芸術を行う機関係 (5) 文化芸術を行う機関係 (5) 文化芸術を行う機関係 (5) 文化芸術を行う機関係 (5) 文化工術を行力を行力を行力を行力を行力を行力を行力を行力を行力を行力を行力を行力を行力を										
-L-10/4/1	•	•									

<u>広報媒体</u>

ウェブサイト ポスタ-TV 広報あしや 市HP SNS その他() (市HP以外) 新聞等 チラシ

目的	内容
富田砕花賞の開催を通じて、富田砕花を顕彰	平成27年7月~平成28年6月に刊行された現代詩集を募集し、受賞詩集を選考、賞を贈呈する。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	応募詩集数	₩	128	89	90	(

事業費 ^{単位:千円)} 1150

文化面での課題		文化面での今後の方向	
	F	富田砕花賞を実施し、	富田砕花の顕彰につなげる。

(注日施束・事業にチェックした場合,	目田に記載してくたさい)
注目施策・事業とする理由、特色等	
	•

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名	谷崎	奇潤一 良	『記念館	官管理運	営事業(「谷崎		第2次文化振興基本計画での位置づけ - 重点取組項目 ③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり				
実施期間		4月2日から6月26日									③芦屋文化を生かした戦略的な
実施場所				谷	崎潤一郎記念		里从双租项目	まちづくり			
対象(ターゲット)	市民全般	<mark>ᆂᄝᄼᄢ</mark> ᆘᅖᄴᆝᅔᄴᆝᇍᄸᇛᆝᇄᅩᇝᄥᅩᇎᆝᇠᆡᅕᄥᆋᇡᄯᇇᆇᆝᆏᄝᆝ							HIELI		(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり
	その他(•)		W & O > ()

広報遊休

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他(

妻の写真、「倚松庵」で使われていたテーブルと椅子など約100点を展 示。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	入館者数	人	-	4,539	_

1,486 事業費 チ (本) (単位: 千円) 通年事業費

文化面での課題 文化面での今後の方向性 谷崎潤一郎という特定の作家を題材としているため、幅広い層を対象と 幅広い層を対象とした展覧会を実施していく。 した展覧会が困難である。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

富田砕花旧居との関わりをもつことで、富田砕花旧居での見学につながるなど、効果 的な連携を行った。

(S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B: ある程度達成できた, C: 達成

できていない)

A

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	谷	崎潤-	郎記念	館管理	運営事業(「谷山		第2次文化振興基本計画での位置づけ - 重点取組項目 ③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり				
実施期間		7月2日から9月4日									③芦屋文化を生かした戦略的な
実施場所				谷	崎潤一郎記念:	館				主点权他项目	まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般	<mark>ᆂᆸᇫᇵ</mark> ᆘᆱᇪᆝᅩᇪᆝᇒᇪᆸᆝᇌᅩᇓᇎᆝᇎᆡᇰᄡᆋᇛᇏᇧᆇᅵᆑᄝ							ᆔᆖᅵ		(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり
	その他()		00 4 5 7 ()

広報媒体

	l'T'							
広報を	あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

【特別展示】「潤一郎、郷愁の幼き日々」

生誕130年の記念日を踏まえ、美貌の母・関の写真や随筆「幼少時 代」に寄せた日本画家・鏑木清方の挿絵原画などを公開した。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	入館者数	人	-	2,685	-

1,486 事業費 チベス(単位:千円) 通年事業費

文化面での課題 文化面での今後の方向性 谷崎潤一郎という特定の作家を題材としているため、幅広い層を対象と 幅広い層を対象とした事業を実施していく。 した展覧会が困難である。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名	谷	崎潤一.	郎記念	館管理選	運営事業(「⟨谷		第2次文化振興基本計画での位置づけ - 重点取組項目 ③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり				
実施期間		9月10日から12月11日									③芦屋文化を生かした戦略的な
実施場所				谷	崎潤一郎記念:	館				里从双租项目	まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般	万民全般 男性 女性 乳幼児 小・中学生 成人 高齢者 障がい者 外国人								施策の方向性 (1)暮らしに根ざり	(1)暮らしに根ざした文化交流
	その他(•)		ひよう ノヘッ

广起排体

A TIX A PT						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

堂本印象らの挿絵原画など約100点を展示。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	入館者数	人	-	5,203	-

1,486 事業費 チベス(単位:千円) 通年事業費

文化面での課題 文化面での今後の方向性 谷崎潤一郎という特定の作家を題材としているため、幅広い層を対象と 幅広い層を対象とした事業を実施していく。 した展覧会が困難である。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	谷	崎潤-	郎記念	館管理	運営事業(「谷山		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間		12月17日から3月20日									2振興基本計画での位置づけ ③芦屋文化を生かした戦略的な まちづくり
実施場所				谷	崎潤一郎記念:	館				主点权他项目	まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般								ᆔᆕᅵ		(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり
	その他()		00 4 5 7 ()

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター	SNS	TV 新聞等	その他(

|芦屋ゆかりの作家, 谷崎潤一郎の作品や人物像の紹介を行い, 文学に | 谷崎潤一郎の生涯と文学を遺愛品、初版本、書簡、写真などの資料を 触れる機会を創出すること。

通して紹介

【特別展示】「肉筆に見る文豪谷崎」

20代の頃の流麗な筆文字の書簡やさまざまな直筆原稿など、時代に よって変化した文豪の肉筆をたどった。

指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標 入館者数	Д	-	3,006	-

1,486 事業費 チベス(単位:千円) 通年事業費

文化面での課題 文化面での今後の方向性 谷崎潤一郎という特定の作家を題材としているため、幅広い層を対象と 幅広い層を対象とした事業を実施していく。

した展覧会が困難である。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規•継続

継続

注目施策•事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名			谷崎潤	一郎記	念館管理運営	事業(死	线月祭)			第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間		7月24日									3万屋文化を生かした戦略的なまちづくり
実施場所		芦屋ルナ・ホール								主点权仙块口	まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般									施策の方向性	(1)暮らしに根ざした文化交流のまたづくり
	その他()		M & O > ()

/A TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
イベントを通じて谷崎潤一郎につながる文学に親しんでいただくこと。	「残月祭」は谷崎の誕生日を記念して毎年開催している。 平成28年度は生誕130年に当たり、ゲストに「マシアス・ギリの失脚」「すばら しい新世界」など、スケールの大きな純文学作品を書いてきた作家の池澤夏 樹氏を迎え、谷崎の波乱万丈の歴史ロマン「乱菊物語」を中心に、谷崎文学を いかにおもしろく読むかを語っていただいた。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	١.		
成果指標	入場者数	人	260	284	300		事業費	通

事業費 (単位:千円) 通年事業費

文化面での課題 谷崎潤一郎という特定の作家を題材としているため、幅広い層を対象と幅広い層を対象とした企画を検討していく。 した事業が困難である。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		谷崎潤	一郎記	念館管理	里運営事業(谷	崎映画	上映会「	細雪」)		第2次文化	た振興基本計画での位置づけ
実施期間					4月24日		舌占取织石口	③芦屋文化を生かした戦略的な			
実施場所				谷	崎潤一郎記念:	館				里从双租项目	2振興基本計画での位置づけ ③芦屋文化を生かした戦略的な まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般										(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり
	その他()		035 20

広報雄体

A TIX A PT						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

谷崎潤一郎の作品である「細雪」の映画を市民ホールである「芦屋ル ナ・ホール」で上映することで、より多くのかたに谷崎潤一郎文学に親し む機会を創出する。

谷崎映画名作選「細雪」上映会 平成28年4月24日(日)

- ①10時30分~
- ②13時30分~

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標			
成果指標	来場者数	人	491	1,052	800	(単	事 業費 単位:千円)	1,486 通年事業§

費

文化面での課題 | 谷崎作品の映画であるため、対象とする世代が高齢者に偏る。 文化面での今後の方向性 メディア芸術の原点である映画を利用し、谷崎潤一郎文学愛好者の拡 大に努める。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策•事業

プロがスペープスペ (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名		谷崎	奇潤一良	『記念館	管理運営事業	(ロビー	ギャラリ	I—)		第2次文化振興基本計画での位置づけ - 重点取組項目 3 芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり		
実施期間					各期間		重占取组项目	③芦屋文化を生かした戦略的な				
実施場所		谷崎潤一郎記念館								主点权他项目	まちづくり	
対象(ターゲット)	市民全般										(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり	
	その他()		W & O > ()	

広報媒体

	T.							
広報を	らしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

様々な切り口から谷崎潤一郎作品に関連するイベントを実施し、文学に 親しむ機会を創出する。

|楓大介「四代目中村鴈治郎襲名披露」写真展(4/2~5/22開催)

中西松泉書作品展「萬葉の花」(5/25~6/26開催)

猫ノ居ル 応接間ニテ」~三人の作家による光と影のラビリンス~(7/2~7/31開催)

小山翔平作品展「四角い視覚」(8/3~9/4開催) 岡田嘉夫「源氏絵展」(9/10~10/2開催)

「文豪ストレイドッグス」展(10/5~11/6開催) 須藤絢乃写真展「てりはのいばら」(11/9~12/10開催)

長谷川透「四季の舞妓」展(12/17~1/22開催)

写真と銅版画展「千子の夢」(1/25~2/19開催) 谷崎館講座受講生作品展「ブラッシュライティング」(2/22~2/26開催)

谷崎館講座受講生作品展「仏画」(2/22~2/26開催)

谷崎館講座受講生作品展「"ほっこり"書で遊ぶ」(3/1~3/5開催)

谷崎館講座受講生作品展「白磁上絵付け」(3/1~3/5開催)

谷崎館講座受講生作品展「しあわせを呼ぶ絵手紙」(3/8~3/12)

谷崎館講座受講生作品展「スケッチ」(3/15~3/20)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	入館者数	人	_	15,433 (展示含む)	-	事業費	1,486 通年事業費

した展示会が困難である。

文化面での課題 谷崎潤一郎という特定の作家を題材としているため、幅広い層を対象と | 今後も様々の切り口から事業を実施し、来館者数の増加及び来館者層 の拡大を図っていく。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由,特色

「文豪ストレイドッグス」展では関連のホームページやファンのSNS、新聞などで多く 取り上げられ、中高生の入館者の増加に繋がった。

> 自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		谷山	奇潤一良	『記念館	官理運営事業	(ギャラ	リートー	-ク)		第2次文化	と振興基本計画での位置づけ
実施期間		各期間									③芦屋文化を生かした戦略的な
実施場所		谷崎潤一郎記念館									2振興基本計画での位置づけ ③芦屋文化を生かした戦略的な まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般										(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり
	その他()		035 20

広報媒体

A TIX A PT						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
解説を実施し、より深く谷崎潤一郎文学への理	高濱浩子ギャラリートーク(7/3開催・小山翔平ギャラリートーク(8/7開催・岡田嘉夫ギャラリートーク(9/11開催 須藤絢乃ギャラリートーク(11/13開作 才村昌子ギャラリートーク(1/29開催井上正三ギャラリートーク(3/20開催	12名参加) · 44名参加) 催· 40名参加) · 14名参加)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	_
成果指標	参加者数	人	-	156	-	

事業費 (単位:千円) 1,486 通年事業費

文化面での課題 谷崎潤一郎という特定の作家を題材としているため、幅広い層を対象と した事業が困難である。 文化面での今後の方向性 谷崎潤一郎文学への深い理解と興味を持ってもらう事業を行っていく。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	谷崎淵	閏一郎記	己念館管	雪運運営	事業(その他事	業(現	地講座	及び朗読会))	第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間		各期間									③芦屋文化を生かした戦略的な	
実施場所			谷	崎潤一郎	『記念館及び名	S 実施場	易所			重点取組項目	まちづくり	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり	
	その他()		0,25,5(9	

广热排从

//// TIX //// I'T'							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

芦屋市内、市外の谷崎潤一郎ゆかりの地を巡ることで、展示とは異なっ【現地講座】 た視点から谷崎潤一郎に親しみを持ってもらうこと。

谷崎ゆかりの邸宅を訪ねて~「富田砕花旧居」見学会~ (5/14, 6/4, 10/22, 11/26開催, 74名参加) ・谷崎の愛した名湯と豪邸

(10/6, 10/7, 10/20, 10/26開催, 53名参加) 【朗読会】

第1回「谷崎潤一郎物語の棲み家」(5/21回債, 29名参加) 第2回「<谷崎源氏>三つの変奏」(10/15開催,30名参加)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標:	参加者数	人		186		事業費 (単位:千円)

1,486 通年事業費

した事業が困難である。

文化面での課題 文化面での今後の方向性 谷崎潤一郎という特定の作家を題材としているため、幅広い層を対象と 展示だけでなく、様々な視点からの事業を展開し、谷崎潤一郎文学へ の興味を持ってもらう。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

(S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B: ある程度達成できた, C: 達成

A

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策•事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		谷	崎潤一.	郎記念館	官管理運営事業	美(文学	普及事	業)		第2次文化振興基本計画での位置づけ - 重点取組項目 ③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり		
実施期間		各期間								舌占取织石口	③芦屋文化を生かした戦略的な	
実施場所				谷	崎潤一郎記念:	館				里从双租项目	まちづくり	
対象(ターゲット)	市民全般	<mark></mark>									(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり	
	その他()		035 20	

广热排体

ムギ	爆炸							
広	報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的		内容	
多様化・高度に専門化した館利用者の	D学習ニーズに対応する。	【文学館講座】	
		源氏物語講座・枕草子」を読む講座・俳句講@	≚・スケッチ講座・ちょっといい文章書いて
		みませんか講座・白磁上絵付講座・ほっこり▮	『講座・短歌講座・真田三代物語・季語か│
		ら始める俳句レッスン・筆で描くカリグラフィー	講座・幸せを呼ぶ絵手紙講座・仏画講
		座・初歩からの朗読講座・朗読ワークショップ	・古典あらかると
		【1日講座】	
		壁掛け"一字書作品",木で作る猫のブロー=	
		写,日本画,美文字で書くのし袋と一筆箋,絵	\$手紙

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	-	2,506	-		事単

事業費 (単位:千円) 通年事業費

文化面での課題 文化面での今後の方向性 谷崎潤一郎文学以外の分野での文学普及事業において、参加者がそ 各種広報媒体を利用し

谷崎潤一郎文学以外の分野での文学晋及事業において、参加者がその後に谷崎潤一郎に興味を持つような事業の展開が困難

文化面での今後の方向性 各種広報媒体を利用して、谷崎潤一郎記念館の認知度を上げ、新たな 入館者層の拡大・受講者の増加を図る。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

目己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			美術博	∮物館管	理運営事業(=	コレクシ	ョン展)			第2次文化振興基本計画での位置づけ - 重点取組項目 ③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり		
実施期間		4月16日から6月19日(56日間)									③芦屋文化を生かした戦略的な	
実施場所					美術博物館					主点权他项目	まちづくり	
対象(ターゲット)	市民全般	<mark>-ㅁᄉᇷ</mark> ᅟᆱᄮᆝᅩᄮᆝᇌᄺᇛᆝᇫᅕᄥᄮᆝᇎᆝᇰᄡᆋᇡᇏᇇᆇᅵᆑᄝᆡ									(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり	
	その他(•)		ひよう ノヘッ	

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

芦屋で誕生した前衛美術グループ, 具体美術協会は, いまや国内に限らず, 世界的に関心が注がれる存在となっている。

芦屋市立美術博物館の恵まれたコレクションの中から、1950年代を中 心とした作品群を紹介することで、芦屋ゆかりの美術に親しんでいただ くこと。

期間中,美術博物館の具体美術作品コレクションを展示 (関連事業)

- ・ワークショップ「こどもツアー&ワークショップ」(5/5,5/15開催・35名参加) ・見学会「具体美術協会ゆかりの場所を巡るツアー」(5/28開催・10名参加) ・講演会「具体美術協会参加の頃から現在の制作まで」(5/29開催・89名参加)
- ・ワークショップ「美術博物館体験プログラム/ギャラリートーク」(展示解説)(6/5, 6/1 2開催・4名参加)
- ・学芸員によるギャラリートーク(6/12開催・2名参加)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	入館者数	人	-	1,561	-	事業費	25,004 (通年事業費)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
(平成28年度新規事業)	芦屋市ゆかりの美術について,広く周知する機会となるため,今後も展
	覧会等を通じて、アピールしていく。
	また、世界的に注目が高まっている分野のため、芦屋市の魅力向上に
	繋げたい。

カ」も担合 白山に記載して/ださい)

(注目施策・事業にチェックした場合, 目由に記載してください)	
注目施策・事業とする理由, 特色等	

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名	美術博物館運営管理(チェコ絵本をめぐる旅)									第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間	7月2日から9月4日まで(56日間)							重点取組項目	②未来を切り拓く子どもたちへ向			
実施場所	美術博物館								②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進			
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	体等の古向性	(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進	
	その他()		07推進	

仏戦殊14							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

制作過程の資料や絵本など約150点を通じて、チャペックやチェコ絵本の伝統を築いた草創期から、近年チェコで注目を集めている最新鋭の 創作まで、日本とのつながりを含めながら、その幅広く奥深い魅力を紹 介する。

期間中、絵本原画やリトグラフ、絵コンテ、デッサン、制作過程資料や絵本を展示 【関連事業】

- |講演会「チェコ絵本の中の潮流:チェコ・コミックと日本の漫画」(7/2開催・42名参加)
- ・ワークショップ「眠る動物を描こう!」(7/31開催・67名参加)
- ・上映会「チェコアニメの源流」(8/14開催・123名参加)
- ・読み聞かせ「ミュージアムdeえほんの会」(7/24, 8/28開催・51名参加)
- ・ギャラリートーク(7/16,8/20開催・47名参加)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	入館者数	人	-	6,706	-	事業費 (単位:千円)	25,004 (通年事業費)

文化面での今後の方向性 美術博物館の性質上、ターゲットとする対象年齢が上がりがちだが、今 文化面での課題 (平成28年度新規事業) 後も新たな切り口から子どもを含む家族を対象とした事業を実施してい **く**。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等 展示会での子どもの来場者数増加に寄与

(S:計画以上の成 果, A:達成でき , B:ある程度達

A

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策•事業

プロルス・ディス(芦屋特有の事業,参加者等格段に向上した事業,メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

美術博物館管理運営事業(吉原治良の挑戦) 第2次文化振興基本計画での位置づけ 施策•事業名 実施期間 ③芦屋文化を生かした戦略的な 9月17日から11月27日(62日間) 重点取組項目 実施場所 まちづくり 美術博物館 対象(ターゲット) 施策の方向性 (1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり 市民全般 男性 女性 乳幼児 小•中学生 成人 高齢者 障がい者 外国人 その他(

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的

内容

20世紀の前衛美術を代表する画家・吉原治良の生涯を、大阪新美術館とともに、多くの作品を所蔵する芦屋市立美術博物館の所蔵の中から厳選してたどる。

芦屋に居住し、関西の前衛美術をリードし続けた吉原治良のさまざまの挑戦に焦点をあて、紹介する。

期間中,作品の他,映像・写真展示等を行う。

【関連事業】

- ・講演会「吉原治良―抽象への道」(10/1開催・45名参加)
- ・講演会「師 吉原治良を語る」(10/8開催・31名参加)
- ・鼎談「吉原治良研究のこれからを考える」(10/23開催・30名参加)
- ・ギャラリートーク(9/22, 11/23開催・60名参加)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	入館者数	人	-	3,170	_

事業費	25,004
(単位:千円)	(通年事業費)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
(平成28年度新規事業)	継続的に芦屋ゆかりの美術を展示することで、地域に根差した文化交
	流の基幹とする。 また, 世界的に注目が集まっている分野であるため, 海外からの旅行
	者へのアピールとする。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

ŧ	日	旃	筶	事業	レす	ろ理!	+ :	持色等	
_	_	ルビ	·*	+ *	_ ,	` ひ ^王 I	щ, і	19 🗀 📆	

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成できた, B:ある程度達成で きた, C:達成でき ていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

新規

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		į	美術博物	勿館管理	運営事業(この)世界0	り在り方)		第2次文化振興基本計画での位置づけ - 重点取組項目 ③ 芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり		
実施期間		12月10日から2月12日(51日間)									③芦屋文化を生かした戦略的な	
実施場所					美術博物館					主点权他项目	まちづくり	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	時がい来	써로니		(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり	
	その他()		0,25,5(9	

はまる							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター	SNS	TV 新聞等	その他()

期間中,各作品の展示

立体、平面、映像などの現代美術の作品と合わせ美術博物館のコレク ションの近現代美術作品や考古・歴史資料を展示し、「思考」について 考える。

各作品が見える事実とその向こう側にある真実を気付かせてくれ、この 世界のとらえ方を再考する手がかりを提示してくれると考え、自らの考 えや思いを導き出す「思考」を深める場として、実施する。

【関連事業】 オープニングイベント「アーティストによるギャラリートーク」(12/10開催・90名参加) ・ライブパフォーマンス(1/9開催・50名参加)

- ・対談「河口龍夫/思考と芸術をめぐって」(1/28開催・82名参加)・上映会「前谷康太郎作品」(2/4開催・38名参加)
- ・ギャラリートーク(12/24, 1/21開催・61名参加)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	入館者数	人	_	3,056	_	事業費	25,0 (通年事

004 事業費)

文化面での課題		文化面での今後の方向性	
(平成28年度新規事業)		美術作品ともに,考古・歴史資料等を活用した「	市民文化の向上

カ」も担合 白山に記載して/ださい)

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		美術	専物館領	管理運営	事業(第34回		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間		2月18日から2月26日									②未来を切り拓く子どもたちへ向
実施場所					美術博物館					重点取組項目	けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	市民全般 男性 女性 乳幼児 小・中学生 成人 高齢者 障がい者 外国人									(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進
	その他()		07推進

広報媒体

/A TK /A IT						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他(

目的	内容
市内の幼稚園・小学校・中学校生徒の創作活動及び発表の場の創出	市内の幼稚園・小学校・中学校生徒の作品を全館にわたり展示

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指	入館者数	人	4,175	4,544	4,500	事業費	25,004 (通年事業費)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
周知先, 周知方法の改善 	継続して事業を実施することで、芦屋市の子供たちの創作活動及び意 欲向上を目指す。

カーた場合 白中に記載してください)

(注目施策・事業にチェックした場合, 目目	目に記載してくたさい)
注目施策・事業とする理由, 特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			美術	専物館管	理運営事業(で		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間		4月17·23日, 8月6·21日, 12月7日·1月22日, 3月5日									②未来を切り拓く子どもたちへ向 けた文化政策の推進
実施場所					美術博物館					主点权他项目	けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進
	その他()		07推進

仏 秋 妹 4							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター	SNS	TV 新聞等	その他()

現代美術作家と一緒に、美術の面白さ・楽しさ・難しさを発見し、美術に 「誰かのためのシルクスクリーン」(4/17開催・32名参加) 親しんでいただく場をつくる。 「浜辺のみやげ」(4/23開催・17名参加) 「夜の写真のワークショップ」(8/6開催・37名参加) 「コチラとムコウinびはく」(8/21開催・47名参加) 「古今東西裏方事情 美術館とアートセンターの場合」(12/7開催・26名参 加) 「表層の下から見えてくること」(1/22開催・6名参加) 「博物館のなかの博物館」(3/5開催・4名参加)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	650	169	300

25,004 事業費 (通年事業費) 単位:千円)

くことなるため、一定の参加者数を確保する企画が難しい。

文化面での課題 文化面での今後の方向性 実施する内容・時期を毎年度変えているが、内容によって参加者が大き 小学生を対象として、美術に親しんでもらう場を提供する教育普及事業 であるため、事業を継続して実施していくにあたり、様々な企画に取り 組んでいく。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由,特色等

(S:計画以上の成 果, A:達成でき , B:ある程度達 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名			美術博	物館管	理運営事業(あ		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間			ļ	5月21・	22日, 11月1		重占取组项目	①全てのライフステージに文化			
実施場所				芦厚	尼市立美術博物	勿館				主点权他项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	ᆏᆿᅥ		(4)文化ゾーンの活性化, 各種 施設の有効活用
	その他()		心改V/行 XJ/6 /T

はまる							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター	SNS	TV 新聞等	その他()

誰かがつくったものに触れたり、自分自身でつくることにチャレンジして みたり、"つくる"ことから生まれる喜びや発見を共有すること

|各種ワークショップの開催(おいしいパン画を刷ってみよう・パステル アートワークショップ・似顔絵バッジ・活版印刷をやってみよう・六甲山の 間伐材から森を守ることを学びオシャレな木の雑貨をつくろう!など) 期間中の手づくり市・食品・古書店・一箱古本市の開催 音楽イベント・パフォーマンスの開催

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	6,987	8,819	9,000

事業費 300 (単位:千円)

文化面での課題 周知先, 周知方法の改善 文化面での今後の方向性 年々参加者数が増加しているため、芦屋市の文化イベントとして情報発 信を行い, 芦屋市の魅力向上を図る。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等 年々参加者数が増加し、芦屋市の魅力向上につながっている。

(S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B: ある程度達成できた, C: 達成

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		美	術博物	館管理道	運営事業(芦屋	の歴史	と文化則	才)		第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間				4月1	6日から11月		重占取组项目	③芦屋文化を生かした戦略的な			
実施場所		美術博物館									③芦屋文化を生かした戦略的な まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり
	その他()		035 279

広報雄体

/A TK // I'T'							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

|芦屋の文化財を展示し、歴史の紹介を行うことで、芦屋の歴史を学ぶ機|期間中、芦屋の文化財の展示を行う。 会を創出する。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	入館者数	人	2,689	11,437 美術展示含む	10,000	事業費	2: (通年

25,004 年事業費)

文化面での課題 同様の内容の展示にならないように、様々な視点からのアプローチが

求められる。

文化面での今後の方向性 繰り返し訪れても新たな発見が得られるような創造的事業を開催し、継 続して実施することで、芦屋の歴史文化を知る機会をつくる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名			美術	博物館領	管理運営事業(昔の暮	らし)			第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間				11月	28日から2月2		重占取组项目	③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり			
実施場所					美術博物館		主点权他项目	まちづくり			
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	外国人		(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり			
	その他(•)		035 2(9

広報雄体

/A TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的		内容	
歴史資料等の活用を図った市民文化	の向上	期間中,昔の人々の暮らしに着目した	:展示を行う。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指	票 入館者数	人	5,972 美術展示含む	7,600	7,000	事業費	25,004 (通年事業費)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
同様の内容の展示にならないように、様々な視点からのアプロー	チが 繰り返し訪れても新たな発見が得られるような創造的事業を開催し,継
求められる。	続して実施することで、芦屋の歴史文化を知る機会をつくる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規•継続

新規

注目施策•事業

/エロルス・ディス (芦屋特有の事業,参加者等格段に向上した事業,メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0 施策·事業名 国指定史跡会下山遺跡発掘調查60周年·国史跡指定5周年記念事業 第2次文化振興基本計画での位置づけ 実施期間 4月~3月 重点取組項目

①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進 ルナ・ホール 実施場所 対象(ターゲット) 小•中学生 外国人 市民全般 男性 女性 乳幼児 成人 高齢者 障がい者 (1)誰もが文化を身近に楽しめ 施策の方向性 る仕組みづくり その他(

产起排/+

広報あし [・]	や 市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

国指定史跡である会下山遺跡の価値や魅力を、広く市民に周知する。

・国指定史跡会下山遺跡発掘調査60周年・国史跡指定5周年記念シンポジ ウム(8/5,参加者520人)

- -展示「弥生時代の芦屋」(7/19~9/2, 見学者91人)
- ・子ども対象ワークショップ「えげのやま博士になろう!」(8/25,参加者17 人)
- -パネル展示「国指定史跡・会下山遺跡」(10/12~10/28)
- •国指定史跡会下山遺跡見学会(11/23,参加者37人)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	_	665	_

事業費 147 単位:千円)

文化面での課題 会下山遺跡はこれまで高地性集落の代表として教科書や概説書に取り 会下山遺跡を芦屋市の魅力的な地域資源と位置付け、積極的に活用 上げられていたが、近年、他県の高地性集落で調査と整備が進み、会 下山遺跡が取り上げられる頻度が激減している。

今後、会下山遺跡の史跡整備等を進め、積極的に全国に発信していく 必要がある。

する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

会下山遺跡発掘調査60周年・国史跡指定5周年記念事業として、シンポジウムや ワークショップ、見学会等を通して広く市民に周知を行ったため。

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策•事業

プロがスペープスペ (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				Ž	大化財保護事業	ŧ				第2次文化	2振興基本計画での位置づけ
実施期間					_		重占取知項目	③芦屋文化を生かした戦略的な まちづくり			
実施場所					_	主从权机场口	まちづくり				
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人		(4)文化を通じたまちの魅力の 一体的な発信
	その他(·)		作りる元日

广热排体

П	/ // TK // I'T'							
	広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的

市内の文化財を調査・研究し、文化財の価値を把握した上で保護・保存するとともに、その成果等を周知する。

- ·文化財調査報告書の刊行(3種類)
- ① 芦屋市文化財調査報告第105集 芦屋市内遺跡発掘調査概要報告書 ― 阪神・淡路大震災復旧・復興事業に伴う埋蔵文化財発掘調査―
- ②芦屋市文化財調査報告第106集

八十塚古墳群岩ヶ平支群第61号墳出土双龍環頭大刀調查·分析報告書 ③芦屋市文化財調査報告第107集

_ 山芦屋古墳発掘調査概要報告書—兵庫県下有数の大型横穴式石室墳

- ・文化財の指定・登録(1件)
- ①八十塚古墳群出土双龍環頭大刀柄頭(市指定有形文化財)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	-	_	-	-	-	事 (単

事業費 (単位: 千円)

文化面での課題 文化面での今後の方向性

発掘調査の出土品等の整理・保管が十分にできておらず,数多くの調査成果が保管施設に眠ったまま活用されていない。

今後, 発掘調査の成果を有効に市民に発信できる環境を整備する必要がある。

市内の文化財を破壊や消滅から守り、後世に残すために、収集し、調査・研究によってその価値を明らかにする。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

主目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				文化	<mark>上財普及啓発</mark> 事	事業				第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間					_	重占取组项目	③芦屋文化を生かした戦略的な まちづくり				
実施場所					_						
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小・中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)暮らしに根ざした文化交流 のまちづくり
	その他(·)		M & O 2 ()

広報雄体

/A TK / A I'T'							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

市内の文化財を広報誌や冊子を通して広く周知することで、歴史や文 化を通じた市の魅了を発信する。

- ・文化財関連冊子の刊行(2種類)
- ①国指定史跡 会下山遺跡パンフレット
- ②芦屋市指定史跡 金津山古墳リーフレット
- ・文化財解説板の設置(1ヵ所)
- ①市指定史跡 芦屋神社境内古墳の解説板 ・『広報あしや』への文化財関連記事の掲載(計13回)
- ①「芦屋タイムトラベル」(12回) ②文化財特集(1回)
- ・団体見学者の受け入れ(4件)
- ①芦屋青年会議所 ②あにあんクリエイト(2回)
- ③神戸ウォーキング協会

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
计用长 播	_	_	_	_	_
八米 相保	_	_	_	_	_

事業費 185 (単位:千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
文化財関連イベント等は、多くの参加者を得るのが難しい。	市内の文化財を積極的に活用することによって、その価値や魅力を市
	民のシビックプライドの向上につなげる。

(注日施第・事業にチェック) た場合 白中に記載してください)

(左口)地域 事業にアエグブロに物口、日田に記載していたという
注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た. B: ある程度達 成できた. C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策·事業名		子ども対象文化財関連事業								第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間					_					重占取组项目	②未来を切り拓く子どもたちへ向	
実施場所		三条文化財整理事務所・会下山遺跡・金津山古墳 他							主点权他领口	②未来を切り拓く子どもたちへ同 けた文化政策の推進		
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	体等の古向性	(1) 典かか樗場を夸い体験活動	
	その他()		V/1年Æ	

広報媒体

AT TIME PARTY.							
広報あし	5 市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

市内の小学生が芦屋の歴史や文化に触れるきっかけをつくり、郷土愛 ・市内小学校の社会見学等受け入れ(2件) ①朝日ケ丘小学校6年児童(5/2,78名) を育む。 ②宮川小学校6年児童(5/13, 115名) ・トライやる・ウィークの受け入れ(3校) ①精道中学校(5/23~5/27,3名) ②山手中学校(5/30~6/3,3名) ③潮見小学校(6/6~6/10,3名) ・夏休み勾玉作り(公民館連携事業)(8/22,40名)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	-	_	-	242	242

事業費 (単位:千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	芦屋市の子どもたちが、本市の歴史や文化財を知り、地域への誇りと
	愛着が育まれるよう、子ども対象の文化財関連事業を実施する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

子どもたちが歴史や文化財を知り,地域への誇りと愛着が育まれるよう実施している ため。

G:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名				文化財	ボランティア養	成事業				第2次文化振興基本計画での位置づけ	
実施期間					通年					重占取組項目	①全てのライフステージに文化
実施場所					化財整理事務	所 他				主点权和项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	ᆔᆖᅵ		(2)文化活動を通じた地域のつ ながりづくり
	その他()		(\$\text{\$\ext{\$\text{\$\exiting{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\}}}}\\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\}}}}\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\texititt{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\tex

/A +以7木 个							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

市民主体の歴史・文化財の活用と継承 ・文化財ボランティア養成講座(8回,参加者延60人) ・トライやる・ウィークへの協力(3回,参加者延20人) ・展示「弥生時代の芦屋」展示作業(参加者延11人) 会下山遺跡記念シンポジウム準備および運営への協力(参加者延13人) ・公民館夏休み子ども講座「勾玉をつくろう」への協力(6人) ・出土遺物の接合・復元(延138人) ・文化財の普及啓発に関するものづくり(延73人)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指	票 延参加者数	人	-	340	340

事業費 (単位:千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	ボランティアが学んだ知識を伝える機会をつくる。 ボランティアの活動拠点をつくる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

市民主体の歴史・文化財の活用と継承に向け取組を推進

日 C計画 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

В

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 生涯学習課

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				芦	屋市文	化遺産継承·活	性化事	業			第2次文化	と振興基本計画での位置づけ	
実施期間 ————————————————————————————————————									舌占肠细语口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進			
実施場所						_	里思权租赁日	が行き届く文化政策の推進					
対象(ターゲット)		市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(5)文化芸術を行う団体への支援	
		その他(その他()									1.0	
広報媒体													
広報あしや 市HP		1 * '	ブサイト マ以外)			SNS	TV 新聞等		その他()	

目的	内容
文化遺産を活用して地域の活性化を測る。	文化庁の補助事業「文化遺産を活かした地域活性化事業」で、実行委員会が西之町のだんじりを修理・公開

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	申込件数	件	1	1	1	事業

0 (国庫補助100% 700万円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	補助金等を活用し、文化財を活用した地域の活性化に取り組む。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)	
注目施策・事業とする理由, 特色等	



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名

青少年育成課

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名	あしやキッズスクエア										第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間					1日~3月31	重点取組項目	②未来を切り拓く子どもたちへ向						
実施場所	青道小学校	,宮川小	\学校,	山手小	学校,朝日ケ丘	虱小学村	里从权和项目	けた文化政策の推進					
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進		
	その他(07推進						

は実験争							
広報あしや	π́НР	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
児童の放課後の居場所づくり	・小学校の児童が放課後に校庭や校舎を利用し、地域の方等の見守り
	を受けながら安全に過ごす居場所を提供する。 ・専門家や地域の方々の指導を受けながら、様々な体験活動を行う。
	「守门家や地域の万々の指导を支げなから、様々な体験活動を行う。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	1校あたり 平均利用者数	人/日	22.1	26.0	30	(事業 ^{(単位: न}

美費 千円) 22,235

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	・地域の歴史,文化,風俗等を感じられるプログラムの開拓 ・より多様な文化を体験できるプログラムの開拓

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等 |居場所づくりと体験プログラム事業を組み合わせた放課後子供教室は関西では少なし

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		【公民館	馆講座】	田辺眞	人先生の「文化	第2次文化振興基本計画での位置づけ					
実施期間		4月6日~9月14日									①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
実施場所				市	ミセンター・公民	4~H					
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		の 11 小口 グレング

广報 健 体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
歴史・文化を学ぶ機会を設ける。	募集定員70名, 月1回(全6回)の歴	史講座

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	87	79	70	事業費	

7,000

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	従来から継続している人気の講座で、今後も継続して実施する。

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(注目心泉・事業にデエググした場合、日田に記載してべたでい)
注目施策・事業とする理由, 特色等

平成28年度 第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	【公民館講座】歴史を探る Part23 -戦後の日本の歩み										第2次文化振興基本計画での位置づけ	
実施期間	4月8日~11月25日									舌占肋细语口	①全てのライフステージに文化	
実施場所		市民センター・公民館									①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	we		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
	その他(-	-)		るに値がっても	

広報媒体							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
歴史・文化を学ぶ機会を設ける。	募集定員120名,全6回の歴史講座	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	125	122	120	事業費(単位:千円)	7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	従来から継続している人気の講座で、今後も継続して実施する。

(注日旭東・事業にナエックした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規•継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	【公民館講座】芦屋病院公開講座									第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間	4月9日~9月3日								重占取组项目	①全てのライフステージに文化	
実施場所		市民センター・公民館								里总权租赁日	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	M = 1		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		る日祖のアンペク

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
病気や医療の知識を深める機会を設ける。	募集定員80名,全6回の市立芦屋病院と共催する健康講座

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	10 (1回だけの受講者 274人を含めない)	17 (1回だけの受講者 258人を含めない)	80	事業費 (単位:千円)	7,000(再掲)

文化面での課題 講座で取り上げる病気・テーマにより、参加者にばらつきがある。 関心の薄いテーマであっても、万遍なく講座を行う必要がある。引き続き、1回のみの受講者を受け入れる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

(注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		【公民館講座】世界はニュースだけではわからない								第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間		4月16日~9月17日 市民センター・公民館								重点取組項目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
<u>実施場所</u> 対象(ターゲット)	市民全般	甲性	/- //±	乳幼児				障がい者	쎀╷		(1)誰もが文化を身近に楽しめ	
	その他(ヵഥ	ХІІ	764000	715年于工	从人	四图沿	序/J·C·石)		る仕組みづくり	
	(4)											

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的		内容		
時事問題の知識を深める機会を設け	る。	募集定員120名, 全6回の	時事問題講座	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	134	113	120	事業費	

7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(圧日心水・事業にアエグノした場合、日田に記載してくたです)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		【公民館講座】初心者向け パソコン講座								第2次文化	第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間		6月3日~6月24日							重占取组项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進			
実施場所				市	ミセンター・公月	4×1							
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり		
	その他(-)		の口値がつくり		

广報推休

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的 インターネット検索など、日常生活に即したパソコンの使用を目的に、学 習する機会を設ける。

				-	
	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	受講者数	人	14	10	15

事業費 (単位:千円) 7,000(再掲)

| 文化面での課題 | 文化面での今後の方向性 | 受講者にレベル差があるため、どのレベルをターゲットにするかが難し | 講座を受講した方々が講師になっていただくようにする。常に受講者の | ニーズを把握する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由,特色等

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名			[:	公民館講			第2次文化	:振興基本計画での位置づけ		
実施期間				6 F	17日~7月1	日			重占取细項日	①全てのライフステージに文化
実施場所				市月	ミセンター・公 日	館			主点状心线口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般 男性 女性 乳幼児 小・中学生 成人 高齢者 障がい者								(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
	その他()		の 口 小口 ケン・フィン

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
歴史・文化を学ぶ機会を設ける。	募集定員100名,全3回の歴史講座	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	受講者数	人	65	82	100	

事業費 (単位:千円) 7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	内容的には充実していたが,他のテーマで開催できないか検討する。

(注日旭東・事業にナエックした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名			【公民的	館講座】	阪神間の街か		第2次文化振興基本計画での位置づ					
実施期間				6月	23日~6月30	日				重占取组项目	①全てのライフステージに文化	
実施場所				神	1戸市,伊丹市1	内				主从权机场口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	+ㅁᆺᇷ ᆘᄝᄴᆝᅩᄴᆝᇒᄷᄓᆝᇪᇫᅩᄥᆠᆝᅷᆝᅕᅅᆋᄨᄯᇇᆇᅵᆑᄝᆡ									(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
	その他()		の 工作な フィシ	

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的		内容	
阪神間の歴史や文化を学ぶ機会を設	ける。	募集定員25名,全2回,講師とともに	ニ街を歩く野外講座

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	52	23	25	事業費	

7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。
	学ばれた受講者が案内人として活躍できるようにしたい。

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(圧口心水・サネにノエンノした物口、日田に	
注目施策・事業とする理由, 特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		【公民館講座】日本人の源流・神話を訪ねて									≾振興基本計画での位置づけ
実施期間					12日~7月16					重占 取組項日	①全てのライフステージに文化
実施場所				市月	マインター・公園	館				主然状态为口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	ᆔᆕᇿ		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		る圧症がつくり
	•										

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
歴史・文化を学ぶ機会を設ける。	募集定員80名,全3回の歴史講座	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	受講者数	人	106	86	80	事業費

7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	r.

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(左口池米 事本に)エグランに物口、口口に比較していたこと)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			【公民	館講座	】芦屋の街かど		第2次文化	:振興基本計画での位置づけ			
実施期間				9月	10日~9月2	1日				重占取组项目	①全てのライフステージに文化
実施場所					芦屋市内					主点权他项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	-J == 1		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		一の 工 加立 ケン フィン

仏報媒14							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
芦屋の歴史や文化を学ぶ機会を設ける。	募集定員20名,全2回,講師とともに街を歩く野外講座

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	36	22	20	事業費	7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。
	学ばれた受講者が案内人として活躍できるようにしたい。

(注目施策・事業にチェックした場合, 目	1田に記載してください)
注目施策・事業とする理由, 特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロルス チャ (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		【公民館講座】芦屋病院公開講座								第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間		10月8日~3月4日							重占取细值日	①全てのライフステージに文化		
実施場所		市民センター・公民館								主爪状心况口	①全てのライフステーシに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	써트니		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
	その他()		るは何かってん	

广据棋体

ム 取 垛 1 本							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

| 内容 | 内容 | 病気や医療の知識を深める機会を設ける。 | 募集定員80名,全6回の市立芦屋病院と共催する健康講座 | |

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	_		
成果指標	受講者数	人	7 (1回だけの受講者 351人を含めない)	16 (1回だけの受講者 315人を含めない)	80		事業費	7,000(再掲)

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		【公民館講座】田辺眞人先生の「文化の歴史」講座 Part15								第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間		10月12日~3月8日									①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
実施場所				市月	ミセンター・公民							
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
	その他(-)		る 正元の フィッ	

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
歴史・文化を学ぶ機会を設ける。	募集定員60名,月1回(全6回)の歴史講座
	講師の体調不良により講座開催は今年度2回で,残り4回は次年度に
	開催することにした。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	受講者数	人	86	71	60

事業費 (単位:千円) 7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	従来から継続している人気の講座で,	今後も継続して実施する。

(注日旭東・事業にナエックした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		【公民館講座】シルクロードの光彩								第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間 実施場所		10月14日~10月28日 市民センター・公民館							重点取組項目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進		
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小・中学生	成人	高齢者	障がい者	外围人	体等の方向性	(1)誰まが文化を良近に楽しめ	
	その他()			

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
歴史・文化を学ぶ機会を設ける。	募集定員80名,全3回の歴史講座	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果	<mark>指標</mark> 受講者数	人	85	56	80	事業費	7,000(再掲

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	内容的には充実していたが、他のテー	-マで開催できないか検討する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名			【公民	館講座	】科学をいまど		第2次文化振興基本計画での位置づけ					
実施期間 実施場所		10月15日~11月19日 市民センター・公民館									①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
	その他(の 圧 4百~~ ンノン	

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

- 1	日的	内谷	
	科学や技術を学ぶ機会を設ける。	募集定員80名, 全3回の科学講座	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	74	39	80	事業費(単位:千円)	7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(汪日施策・事業にチェックした場合, 目	田に記載してくたさい)
注目施策・事業とする理由, 特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

	1											
施策•事業名		[4	と民館 請	韩座】世 身	界はニュースだ	けでは	わからな	こしい		第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間				10	月29日~3月1	舌占肋细语口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進					
実施場所				市月	ミセンター・公民							
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
その他(るに組みっての			

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的		内容		
時事問題の知識を深める機会を設け	る。	募集定員90名	,全6回の時事問題講	座
	l			
	l			
	l			
	l			
	l			
	l			

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	130	91	90	事業費	

7,000(再掲)

文化面での課題		文化面での今後の方向性	
	4	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(注日旭東・事業にナエックした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		【公民館講座】神戸、阪神間の街かどウオッチング							第2次文化	:振興基本計画での位置づけ	
実施期間		11月10日~11月17日							舌占肋细语口	①全てのライフステージに文化	
実施場所					神戸市内					里点双租项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		一の 工 型でと つくう

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的		内容	
神戸,阪神間の歴史や文化を学ぶ機会	会を設ける。	募集定員20名,全2回,講師とともに	街を歩く野外講座

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	30	22	20	事業費	7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。

(注目施策・事業にチェックした場合,目田に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名	【公民館	講座】没	′後20年	₣ 司馬:	遼太郎の見た『	'坂の上	:の雲』カ	いら日本をネ	きえる	第2次文化	と振興基本計画での位置づけ
実施期間	12月9日~3月3日							①全てのライフステージに文化			
実施場所				市月	ミセンター・公月	記館				里从双租项口	が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		る圧症がつくり

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

日的	内谷	
歴史・文化を学ぶ機会を設ける。	募集定員80名, 全4回の歴史講座	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	106	92	80	事業費	7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名		【公民館講座】芦屋で暮らした人々									第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間				2,5	34日~3月11	日				重占取知項目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進		
実施場所				市具	ミセンター・公 🛭	民館				主点状心线口	が行き届く文化政策の推進		
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり		
	その他()		の下心なってい		

广報機体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
歴史・文化を学ぶ機会を設ける。	募集定員80名,全3回の歴史講座	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	-	78	80	事業費	7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 目由に記	載してください)
注目施策・事業とする理由,特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名			[公民館記	講座】芦屋大学	第2次文化	:振興基本計画での位置づけ				
実施期間		3月18日~3月25日									①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
実施場所				市县	ミセンター・公 🛭	4 ×H				土州・大田・大田	が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		るは何か つくり

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
健康を学ぶ機会を設ける。	募集定員80名,全2回の芦屋大学と	共催する健康講座

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	32	115	80	事業費	

7,000(再掲)

文化面での課題		文化面での今後の方向性	
	4	今後も芦屋大学との共催をしながら、	良好な講座を実施する。

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(左口池水 サネに)エグノンだ物口, 口田に比較していこと
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				【公民館	馆】にほんごが∽	第2次文化	:振興基本計画での位置づけ				
実施期間		4月7日~3月30日									①全てのライフステージに文化
実施場所				市月	ミセンター・公月	****				主从权机均口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他(-)		るは何な つくり

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果技	標 延べ参加者数	人	191	317	320	事業費	7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
参加者が増えると講師の数が足らなくなる。	今後も現状の事業レベルを維持する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		【公民館】講演会、セミナー等									と振興基本計画での位置づけ 💮 💮
実施期間		通年								重占取组项目	①全てのライフステージに文化
実施場所				市月	マロンター・公民	4-H				主从权机场口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		る日間がつくり

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的		内容	
歴史・文化や教育等を学ぶ機会を設け		家庭教育セミナー	
		消費生活セミナー	
		平和事業講演会等,年15回実施	
	l		
	l		

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	延べ参加者数	Д	1,373	1,501	1,500	

事業費 (単位:千円) 7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(左口池水 事業にアエグノングに物口、日田に記載していたして)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策•事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

実施場所 ルナ・ホール 単二 が行き届く文化政策の推進対象(ターゲット) オロス 田村 大村 岡村田 小・中学生 は 日本学者 時がいき は 日本学者 はいま	施策•事業名	事業名			【公国	R館]NH	K公開セミナー	-の共催	事業			第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
対象(ターゲット) 古RA伽 田林 女性 頭如目 小、中労た 武し 支蛉名 時がい名 は同し	実施期間	間				5月1	18日~10月2	20日				重占取细項日	①全てのライフステージに文化
対象(ターゲット) 古RA伽 田林 女性 頭如目 小、中労た 武し 支蛉名 時がい名 は同し	実施場所	計					ルナ・ホール					主点状心线口	が行き届く文化政策の推進
「一大工版 方注 文注 乳幼児 小・中子生 成八 同断目 障がいる 外国人 施策の方向性 る仕組みづくり	対象(ターゲット)	ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	써로내		(4) 計まだせんと自てに高し込
その他(?	その他(-		-)		るは値がっても

/A TK // I'T'						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	延べ参加者数	人	2,346	1,295	2,100	事業費(単位:千円)	7,000(再掲)

文化面での課題

NHKとの共催事業であるため、実施できるかはNHK次第であること。

今後もNHKとの良好な関係を維持しながら、共同して事業実施を行う。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由,特色等

自己評価 (S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				公	民館・子ども教	室				第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間				通年						重点取組項目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
実施場所				巾具	マインター・公園	館					か行さ届く人化政束の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	M III I		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他(親	子)		(の) 上 小口(ケ ン/ ソ

ム							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

ールアート教室
カリナ教室
どもクッキング等,年18回実施
h

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	延べ参加者数	人	815	376	500	事業費	

7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	基本的には現在の内容で十分であるため、踏襲しつつ、新しい要素を
	入れられないか検討する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 目由に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		【公民館音楽会】六車智香おしゃべりコンサート									:振興基本計画での位置づけ
実施期間					5月11日					重占职组项目	①全てのライフステージに文化
実施場所					ルナ・ホール					主点状心线口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者			(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		るに陥りとうくう

広報媒体

/A TK /A I'T'							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
音楽の知識を深める機会を設ける。	六車智香おしゃべりコンサート	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	参加者数	人	113	217	120	事業費 ^{≦位:千円}

事業費	500

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注日他東・事業にナエックした場合、自	1世に記載してください)
注目施策・事業とする理由,特色等	

平成28年度 第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名	【公民館音楽会】左手のピアニスト 智内威雄コンサート								第2次文化	た振興基本計画での位置づけ	
実施期間					7月23日					まょねねでし ①全てのライフステー	①全てのライフステージに文化
実施場所					公民館音楽室					里点双租项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	M = 1		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		るに陥りとうくう

はまる						
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
音楽の知識を深める機会を設ける。	左手のピアニスト 智内威雄コンサー	+

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	-	99	120

事業費 (単位:千円) 500(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	r.

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

<u>(大口)地水 </u>
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		[公民館	音楽会】	雅楽に合わせ	第2次文化	と振興基本計画での位置づけ				
実施期間		11月12日									①全てのライフステージに文化
実施場所					公民館音楽室					主从权机场口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	ᄊᆿᆺ	体等の古向性	(1) 誰もが立れた良近に楽しめ
	その他(-		-	-)		る圧組みつくり

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
音楽の知識を深める機会を設ける。	雅楽に合わせて舞う女人舞楽	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	-	53	120	事業費	500(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注日他東・事業にナエックした場合、自	1世に記載してください)
注目施策・事業とする理由,特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名	【公民館音楽会】竹中真ジャズピアノコンサート										:振興基本計画での位置づけ		
実施期間	12月10日									舌占肋细语口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進		
実施場所					公民館音楽室					里从权和项目	が行き届く文化政策の推進		
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり		
	その他()	る圧化がフィッ			
-t-+													

ポスター チラシ ウェブサイト 広報あしや 市HP SNS その他() (市HP以外) 新聞等

目的	内容	
音楽の知識を深める機会を設ける。	竹中真ジャズピアノコンサート	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標			
成果指標	参加者数	人	-	89	120	事業費 (単位:千円)	500(再掲)	

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注日他東・事業にナエックした場合、自	1世に記載してください)
注目施策・事業とする理由,特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			【公.	民館音楽	そ会】スプリング	・コン サ	ナート			第2次文化	た振興基本計画での位置づけ
実施期間				平	成29年3月4	日				重占取组项目	①全てのライフステージに文化
実施場所					公民館音楽室		里从权和项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進			
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者			(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()										る圧性がライク

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()
-------	-----	-------------------	-------------	-----	-----------	--------

目的	内容	
音楽の知識を深める機会を設ける。	スプリング・コンサート	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	104	99	120	事業費	500(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。

(注日旭東・事業にナエックした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規•継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				【公】	民館】常設展示	事業				第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間				7月	16日~10月		重占取组项目	①全てのライフステージに文化				
実施場所					公民館展示場		主从权机场口	が行き届く文化政策の推進				
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	써트니		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
	その他()		る日祖のアンペク	

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	回数	回	9	2	3	事業費	400

文化面での課題

現業務委託業者の担当者が退職したため、開催回数が減少した。

民間委託による事業であり、質・量ともに委託事業者と協議の上、向上させたい。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

| 注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				4	く民館ギャラリー	_				第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間				4月	13日~3月3		重占取组项目	①全てのライフステージに文化				
実施場所					公民館展示場		主点权他项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進				
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	ᆔᆕᅵ		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
	その他()		る圧化がつくり	

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
展示場を使用し、市民団体の成果発表を行う場を提供する。	芦屋さくらまつり写真コンクール 世界の切手展 芦屋市コミスク合同文化展 等	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	回数	回	20	17	20	(

事業費 (単位:千円) 400(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。

(注日旭東・事業にナエックした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			公民館図書室									と振興基本計画での位置づけ
実施期間						通年					金人取织石口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
実施場所						公民館図書室					里总权租赁日	が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲッ)	-)	市民全船	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	流策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
		その他()		る圧組みつくり
広報媒体												
広報あしや	市HP		ブサイト IP以外)		、ター ラシ	SNS		- り いち	その他()

内容
図書の貸し出し

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	人数	人	14,668	15,076	15,000	事業費	1,878

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注目施策・事業にチェックした場合, 目	1田に記載してください)
注目施策・事業とする理由, 特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		市民センター管理運営									と振興基本計画での位置づけ
実施期間 実施場所		通年 市民センター・公民館									①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		

広報媒体

ウェブサイト ポスタ-広報あしや 市HP SNS その他() (市HP以外) 新聞等 チラシ

目的	内容	
市民センター施設の管理運営、貸出し	市民センター施設の管理運営,貸出し	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	件数	件	16,580	15,515	16,000

事業費 (単位:千円) 67,180

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も良好な施設管理を維持する	る。

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(圧日心水・事業にアエグノした場合、日田に記載してくたです)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	【市民センター】市民ステージ							第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間		10月10日~11月20日								重占取细值日	①全てのライフステージに文化	
実施場所				ルナ	<u>・ホール, 小ホ</u>	ール				主点状心线口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	we		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
	その他(-の他(② 口 垣が ライグ		

、報雄休

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
グループ・団体等の日頃の成果を発表する場の提供	グループ・団体等の日頃の成果を発表する。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	団体数	団体	9	12	10	事業

事業費	357

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(圧日心水・事業にアエグノした場合、日田に記載してくたです)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	【市民センター】市民ギャラリー							第2次文化振興基本計画での位置づけ			
実施期間 実施場所		10月6日~11月7日 市民センター・公民館								·重点取組項目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	,	424	高齢者	障がい者	外国人	体等のも向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ
	その他()		る仕組みづくり

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的		内容	
グループ・団体等の日頃の成果を発表	長する場の提供	グループ・団体等の日頃の成果を発す	表する。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標			
成果指標	団体数	団体	15	14	15	事第(単位:	美費 :千円)	

357(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(注目心泉・事業にデエググした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

新規・継続

継続

注目施策·事業

プロがスプイス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策·事業名				【市民·	センター】市民紀		第2次文化振興基本計画での位置づけ				
実施期間				8,5	31日~9月4	·日				重占取组项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
実施場所					市民センター		主点权他项目	が行き届く文化政策の推進			
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		る日心のアンマク

广起世体

ム 取 垛 1 本							
広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

市民の日頃の成果を発表する場の提供 個人が製作した絵画を展示する。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	出品者数	人	46	40	50	: <u>i</u>)

事業費 (単位:千円) 357(再掲)

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

Α

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

新規·継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策・事業名 【ルナ・ホール事業】第70回市民寄席「桂米團治独演会」										第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間		4月15日								重点取組項目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
実施場所			ルナ・ホール									が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
		その他()							るは何か つくり			
rt +17 H# /+												
広報媒体				• • •								
広報あしや	市HP	ウェブ (市HP		ポスク	-	SNS		-∨ 碧 笙	その他()

	·	(市HP以外)	ナフン	新聞寺	· ·	•	
目的				内容			
落語に親しむ) o			市民寄席	「桂米團治独演会」		1
				l l			- 1

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	来場者数	人	500	470	500	事業費(単位:千円)	13,499

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してく)	どさい)
注目施策・事業とする理由, 特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

ウェブサイト

(市HP以外)

ポスター

担当所属名 市民センター

新規•継続

継続

広報あしや

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

市HP

施策•事業名	【ル	ナ・ホー	ル事業	】木津川	計の一人語り	劇場「	私は貝	こなりたい」		第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間					4月23日					重占取组项目	①全てのライフステージに文化
実施場所					ルナ・ホール		里点双租填口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進			
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者			(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
その他()											るに組みっても
广 据棋体											

新聞等

その他(

SNS

日的	内容
<mark>目的</mark> 文化に親しむ。	木津川計の一人語り劇場「私は貝になりたい」

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	来場者数	人	214	196	-	事業費(単位:千円)

13,499(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	出演者が高齢のため、28年度で終了

().	土日肔朿•事	・美にナエツク	ルた場合。	<u> </u>	亡戦してく7	ころい)		
注	目施策•事	業とする理 <mark>由</mark>	,特色等					

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

立仁土E	1.3	ध्यम् ४	έ±
新規	. 7	哑≀	阢

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	【ルブ	ト・ホーノ	ル事業】	国際ファ	ナーラム 「音楽	:]	第2次文化	:振興基本計画での位置づけ			
実施期間					5月14日					重占取细语日(①全てのライフステージに文化
実施場所					ルナ・ホール					主点状心没口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般										(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他(るは値がっても				

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容		
国際交流に関する理解を深める。	国際フォーラム	「音楽とトークで描く剤	5屋の未来」

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	来場者数	人	-	185	-	事業費 (単位:千円)

13,499(再掲)

文化面での課題		文化面での今後の方向性	
	2	28年度で終了	

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(左口池水 事業にアエグランに物口、日田に記載していたして)
注目施策・事業とする理由、特色等

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			【ルナ	・ホール	第2次文化	:振興基本計画での位置づけ				
実施期間				5月:	21日~12月1	15日			重占取知语口(①全てのライフステージに文化
実施場所					ルナ・ホール				主点权他领口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	ᆍᇢᄉᇷᆘᅖᄲᆝᅩᄲᆝᇒᄷᇛᆝᇝᅩᆇᄔᆝᇎᆝᅕᅅᆋᇛᆄᇇᆂᆝᆑᄝᆡ								(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
	その他(-	-)		るに値がっても

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
映画芸術に親しむ。	映画「愛を積むひと」、映画「母と暮せば」、映画「愛と哀しみのボレロ」
	映画「家族はつらいよ」,映画「ゆずり葉の頃」

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	来場者数	人	3,085	2,912	3,000	事業費

13,499(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注目施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(注日施束・事業にチェックした場合,	目田に記載してくたさい)
注目施策・事業とする理由、特色等	
	•

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

文广土日 - 幺/4 幺/主			
	コークルレク士	하다 부터	₩
	1 = 松木 金売	ᇎᅲᆂᆸ	=

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名				7 11 + - + -	-ル事業】夏休み-	フじナン	マカー			生の名かれ	上振興基本計画での	仏墨 づけ
1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	<u> </u>			[ルノ・ホー	7月30日	アとも ン	73—			第2次 又1		
実施期間					ルナ・ホール					重点取組項目	①全てのライフステ が行き届く文化政策	ーンに又化
実施場所対象(ターゲ			II	1 1	ルノ・ホール	ı			I			初推進
対象(ダーク)	ツト)	市民全般	男性	女性 乳幼	児 <mark>・小・中学生</mark>	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身	ト近に楽しめ
		その他(<u> </u>							他東の方向性	る仕組みづくり	
		ての他()			
	_											
広報媒体			211 41	10								
広報あしや	市HP		ブサイト	ポスター	SNS	 ±∈≣	V 冒等	その他()
		(фн	P以外)	チラシ		和印	旬寺					
							_					
目的						内		1				
親子で映画	に親しむ。					昳	画」ミニ	オンズ」				
									_			
	指標名	1	単位	H27実約	責 H28実	!績	H2	29目標				
			単位	H27実糸	責 H28実	!績	H2	29目標		- All #1		
成果指標	指標名		単位 人	H27実約 642	責 H28実			29目標 700		李業費	13,499(再掲))
成果指標										· 業費 位: 千円)	13,499(再掲)
成果指標											13,499(再掲)
	来場者							700	(単		13,499(再掲)
成果指標文化面での認	来場者					· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円)	13,499(再掲)
	来場者					· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性		13,499(再掲)
	来場者					· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円)	13,499(再掲)
	来場者					· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円)	13,499(再掲)
	来場者					· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円)	13,499(再掲)
文化面での記	来場者 果題	数	<u>Д</u>	642	698	· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円)	13,499(再掲)
文化面での記	来場者	数クした場合。	<u>Д</u>	642	698	· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円)	13,499(再掲)
文化面での記	来場者	数クした場合。	<u>Д</u>	642	698	· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円)	13,499(再掲)
文化面での記	来場者	数クした場合。	<u>Д</u>	642	698	· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円))
文化面での記	来場者	数クした場合。	<u>Д</u>	642	698	· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円)	13,499(再掲 13,499(再掲 自己評価 (S:計画以上の成)
文化面での記	来場者	数クした場合。	<u>Д</u>	642	698	· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円)	自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき	Λ
文化面での記	来場者	数クした場合。	<u>Д</u>	642	698	· 文	比面で <i>の</i>	700 <mark>)今後の方</mark>	向性	位:千円)	自己評価 (S:計画以上の成	A

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			【ルナ・ホール		志JAZZ LIV	E	Ŷ.		と振興基本計画での	
実施期間				7月31日			重占	取組項目	①全てのライフスラが行き届く文化政策	ージに文化
実施場所				ルナ・ホール				以心为口	が行き届く文化政策	乗の推進
対象(ターゲット)	市民全	·	女性 乳幼児	小・中学生	成人高的	計者 障がい者	外国人施策	の方向性	 (1)誰もが文化を∮ る仕組みづくり	身近に楽しめ
	その他	()			
広報媒体			10		·	1				
広報あしや市・		ェブサイト THP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()
目的					内容	<u>.</u>				
音楽に親しむ。					松永貴	志JAZZ LI	VE			
指標	₹名	単位	H27実績	H28実	績	H29目標				
成果指標 来場	者数	人	178	376	5	400	事業費		13,499(再掲)
文化面での課題						での今後の方				
					今後も	現状の事業	レベルを維持	する。		
(注目施策・事業にチェ	・ッカ」を坦。	△ 白由/	記載し アノださい	、)						
注目施策・事業とする理			心実し てください	•,						
江口心界・尹未とりの3	生山,村巴:	न								
									自己評価	
									(S:計画以上の成果, A:達成できた, B:ある程度達成できた, C:達成できたいない)	Α

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	・事業名 【ルナ・ホール事業】木津川計のラストステージ イン ルナ								第2次文化振興基本計画での位置づけ			
実施期間	施期間 9月23日						重占取组项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進				
実施場所	施場所 ルナ・ホール											
対象(ターゲッ)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
		その他(その他())		るは何な つくり	
広報媒体												
広報あしや	市HP		ゲイト ツ以外)		ラシ	SNS		·∨ 引等	その他()

目的	内容	
芸術に親しむ。	木津川計のラストステージ イン ルナ	
		ļ
		· ·

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	来場者数	人	-	318	

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	出演者が高齢のため、28年度で終了	•

(注目施策・事業にチェックした場合, 目目	目に記載してくたさい)
注目施策・事業とする理由, 特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名	[/	【ルナ・ホール事業】第7回文学サロン「須賀敦子と芦屋・西宮」								第2次文化振興基本計画での位置づけ	
実施期間		10月22日							重占取细項日	①全てのライフステージに文化	
実施場所					ルナ・ホール					主点权他领口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	ᆔᆕᅵ		(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		の正元のグライグ

広報媒体

/ IN///							
広報 を	あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
文学に親しむ。	第7回文学サロン「須賀敦子と芦屋	- 西宮」

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	来場者数	人	468	443	450	· (直

事業費 ^{単位:千円)} 13,499(再掲)

文化面での課題		て化面での今後の方向性	
	今	う後も現状の事業レベルを維持する。	

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

<u>注目施策・事業とする理由,特色等</u> 毎年,芦屋にゆかりのある人物をテーマに行っている。

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

新規·継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	【ルナ	【ルナ・ホール事業】第71回市民寄席 「ざこば・南光・雀三郎 三人会」								第2次文化	:振興基本計画での位置づけ
実施期間		11月25日								重占取细值日	①全てのライフステージに文化
実施場所					ルナ・ホール					主点权他领口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者			(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
	その他()		る圧症が シング
広報媒体											

日的	<u>内谷</u>		
落語に親しむ。	第71回市民寄席	「ざこば・南光・雀ュ	三郎 三人会」
74441-776-0	ж <u>Ш.1. 24 г.</u> ж.	C = 101 11170 E=	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	来場者数	人	505	545	550	事業費	13,499(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(注目施東・事業にナエックした場合、自田に記載してくたさい)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成でき た, B:ある程度達 成できた, C:達成 できていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 市民センター

第2次文化振興基本計画での位置づけ

4-		- 1.	Mr.	<i>^</i>
¥h	+8	- X	14	X=
ホ 川	νπ.	. = 716	m.	小刀!:

継続

施策•事業名

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

<u>実施期間</u> 字族提訴			12月24日 ルナ・ホール										①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
実施場所 対象(ターゲット)		市民全般	男性	女性	乳幼児		成人	高齢者	障がい者	外国ノ	施策の	方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめる仕組みづくり
		その他(•)			るに組み フィッ
広報あしや	市HP		サイト 以外)	ポスチラ	ター ラシ	SNS		·V 聞等	その他()
目的							内:						
映画に親しむ。							b	しやティ	アフル映	画祭			
							'	,		_			
	指標名		単位	H2	7実績	H28実	<u>績</u>	H2	9目標				
成果指標	来場者数	t	人		626	515			600		事業費		13,499(再掲)
文化面での課題							→	化面での)今後の方	向性			
人に面でり 休返									犬の事業し		を維持す	⁻ る。	

【ルナ・ホール事業】あしやティアフル映画祭

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(AT I NOW TO A TO A TO A SIGN TO A TO
注目施策・事業とする理由、特色等



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	【公民館】芦屋川カレッジ33期生										:振興基本計画での位置づけ
実施期間				5月	11日~3月1	5日				重占取组项目	①全てのライフステージに文化
実施場所				市月	マセンター・公民					主从权机场口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(2)文化活動を通じた地域のつ ながりづくり
	その他(子の他()									

広報媒体

/A TK // I'T'						
広報あしゃ	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容	
高齢者大学	芦屋川カレッジ33期生	
	必須コース	
	選択コース(関西文化・世界探訪)	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指	票 受講者数	人	110	91	110

事業費 (単位:千円)	7,000

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注日他束・事業にアエックしに場合、	日田に記載してくに合い)
注目施策・事業とする理由, 特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名					公民館]芦屋川カレッ?		第2次文化	:振興基本計画での位置づけ			
実施期間						17日~2月1					重占取细項日	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
実施場所					市月	ミセンター・公 月						
対象(ターゲット	対象(ターゲット) 市民全般 男性 女性 乳幼児 小・中学生 成人 高齢者 障がい者 外国						外国人	施策の方向性	(2)文化活動を通じた地域のつ			
		その他()		74 h . 9 5 C 9
広報媒体												
広報あしや	ウェブサイト ポフター TV)			

目的	内容	
高齢者大学	芦屋川カレッジ聴講生	
	必須コース	
	選択コース(関西文化・世界探訪)	

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指	票 受講者数	人	110	125	100	事業費

7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
	今後も現状の事業レベルを維持する。	

(注目施策・事業にチェックした場合, 目目	目に記載してくたさい)
注目施策・事業とする理由, 特色等	

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 公民館

新規・継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	公民館	】芦屋川カレッ?	ジ大学院	大学院 第2次文化振興基本計画での位置						
実施期間				25日~3月2						
実施場所市民センター・公民館										が刊ら出く人に政策の定定
対象(ターゲット)	市民全般 男	,性 女性 女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(2)文化活動を通じた地域のつながりづくり
	その他()		\$ 10 J
広報媒体										
広報あしや市HP	ウェブサ <i>ィ</i> (市HP以外			SNS	T 新聞	V 引等	その他()
		_								
目的					内	容				
高齢者大学							「知の殿堂」大学博物館から学ぶ。			

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	受講者数	人	109	107	100	事業費	7,000(再掲)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
	今後も現状の事業レベルを維持する。

(注目施策・事業にチェックした場合,目田に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	

平成28年度 第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

立に	規	. 4	业	<u></u> ≰
机	炕	- 4	坔	砂

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	読書講演会									第2次文化	と振興基本計画での位置づけ 💮 💮
実施期間	2月24日								舌占取织石口	③芦屋文化を生かした戦略的な	
実施場所	図書館									重点取組項目	まちづくり
対象(ターゲット) ゴ	市民全般	男性	女性	乳幼児	小・中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進
7	その他(-	-)		

広報媒体

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

目的	内容
事業を通じて図書館利用を促進させる。	市民を対象とした読書講演会

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	74	54	62	事業費	30

文化面での課題	文化面での今後の方向性
対象者(ターゲット)の設定	事業を通じて図書館利用を促進させる。

(注目施策・事業にチェックした場合、自由に記載してください)

(注目心泉・事業にデエググした場合、日田に記載してべたでい)
注目施策・事業とする理由, 特色等

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた、B:ある程度達成できた、C:達成できないない)

B

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策•事業

プロが、デス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名			秋の大人が楽しむおはなしの会									:振興基本計画での位置づけ	
実施期間	恒期間 11月30日 11月										·重点取組項目	③芦屋文化を生かした戦略的な	
実施場所	実施場所 図書館								主从权机场口	まちづくり			
対象(ターゲット	-)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性 (3)読書のまちづくりの推進		
		その他()			
広報媒体													
広報あしや	市HP		サイトリタ	ポスチ	-	SNS		V 計等	その他()	

事業を通じて図書館利用を促進させる。 大人を対象としたおはなしの会

新聞等

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指	参加者数	人	37	33	38	事業費(単位:千円)	

文化面での課題 文化面での今後の方向性 ボランティア・職員の育成 引き続き事業を継続・充実させる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

(市HP以外) チラシ

自己評価 日 L 計 W (S:計画以上の成 果, A:達成できた, B:ある程度達成で きた, C:達成でき ていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名											と振興基本計画での位置づけ			
実施期間		2月22日								舌占胚细语口	③芦屋文化を生かした戦略的な			
実施場所					図書館					主从权机场口	重点取組項目 ③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり			
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進			
	その他(·の他()												
広報媒体														

ポスター チラシ ウェブサイト TV 広報あしや 市HP その他(SNS (市HP以外) 新聞等

事業を通じて図書館利用を拡充させる。 大人を対象としたおはなしの会。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	45	44	45	事業費	15

文化面での課題 ボランティア・職員の育成 文化面での今後の方向性 引き続き事業を継続・充実させる。

(注目施策・事業にチェックした場合,目田に記載してください)
注目施策・事業とする理由, 特色等



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名					1	金曜シネサロン	/				第2次文化	と振興基本計画での位置づけ
実施期間						4月~3月					舌占肋细语口	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進
実施場所						図書館					里从双租坝口	が行き届く文化政策の推進
対象(ターゲット	~)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり
		その他(-)		の圧性がつくり
広報媒体												
広報あしや	市HP		ブサイト		ター	SNS		·∨ 明 生	その他()

目的	内容
事業を通じて図書館利用を拡充させる。	名画を中心とした映画上映会

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	参加者数	人	1,113	1,262	1,300	事業費 (単位: 千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
プログラムの工夫	図書利用等につなげる事業にする。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください) 注目施策・事業とする理由, 特色等



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名											211 2 12 111	:振興基本計画での位置づけ
実施期間						4月~3月					重占取知項日	③芦屋文化を生かした戦略的な まちづくり
実施場所						図書館					主点权他领口	まちづくり
対象(ターゲット	-)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進
		その他()		
広報媒体												
広報あしや	市HP		`サイト '以外)		ター ラシ	SNS		V 聞等	その他()

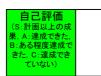
目的	内容
ボランティアと職員の育成の場として充実させる。	おはなし(ストーリーテリング)の研究と実技を行う。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	参加者数	人	209	193	200	事業費 (単位:千円)

文化面での今後の方向性	文化面での課題
ボランティアと職員が協働し,充実させる。	ボランティア・職員の育成

(注日施策・事業にチェックした場合 自由に記載してください)

(注日池東・事業にデエックした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名						どもの本の研究	会				第2次文化	と振興基本計画での位置づけ	
実施期間 4月~3月							舌占胚细语目	③芦屋文化を生かした戦略的	内な				
実施場所図書館					里思权和项目	まちづくり							
対象(ターゲッ)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進		
		その他()			
広報媒体													
広報あしや	市HP		サイト 以外)	1	スター ラシ	SNS		「V 聞等	その他()

目的	内容
ボランティアと職員の育成の場として充実させる。	絵本を中心とした児童書の批評, 読み聞かせの実技, 鑑賞等

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	参加者数	人	136	151	180	事業費(単位:千円)

文化面での今後の方向性	文化面での課題
ボランティアと職員が協働し,充実させる。	ボランティア・職員の育成

(注日施策・事業にチェック) た場合 自由に記載してください)

(注日池東・事業にデエックした場合、日田に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策•事業

広報あしや

アニコルス・ディス (芦屋特有の事業,参加者等格段に向上した事業,メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

市HP

施策•事業名				親子で	210 2 10 11	:振興基本計画での位置づけ					
実施期間	5月21•28日, 10月22•29日									重点取組項目	②未来を切り拓く子どもたちへ向
実施場所					図書館					主从权机场口	けた文化政策の推進
対象(ターゲット)	市民全般	市民全般 男性 女性 乳幼児 小・中学生 成人 高齢者 障がい者 外国ノ								施策の方向性	(3)親子に向けた積極的な情報
	その他()		元
広報媒体											

SNS

 TV

新聞等

毎週実施しているおはなしの会を保護者又は成人も参加してもらい、物 語の楽しさを伝える機会をつくる。

ウェブサイト

(市HP以外)

親子を対象にしたおはなしの会

その他(

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	115	121	150

ポスター

事業費 単位:千円

文化面での課題 保護者にも参加いただけるよう周知する。 文化面での今後の方向性

ボランティアと職員が協働し、充実させる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

自己評価 日 L 計 W (S:計画以上の成 果, A:達成できた, B:ある程度達成で きた, C:達成でき ていない)

)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策•事業

アニコルス・ディス (芦屋特有の事業,参加者等格段に向上した事業,メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	親子で楽しむ絵本の会								P10 P 10 T11	ン振興基本計画での位置づけ				
実施期間			į.	5月21・	28日, 10月2	2·29F	3			重占取细项目	②未来を切り拓く子どもたちへ向			
実施場所					図書館					主从权机场口	重点取組項目 (2)未来を切り拓く子どもたちへ向けた文化政策の推進			
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	— .					
	その他(:の他()									光日			
广報世休														

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター	SNS	TV 新聞等	その他()
		1(由HP以外)」	ナフン		1 新旬寺	

毎週実施しているおはなしの会を保護者又は成人も参加してもらい、絵 親子を対象にした絵本の読み聞かせ 本の楽しさを伝える機会をつくる。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	138	142	150

事業費 単位:千円

文化面での課題 保護者にも参加いただけるよう周知する。 文化面での今後の方向性 ボランティアと職員が協働し、充実させる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

日 L 計 W (S:計画以上の成 果, A:達成できた, B:ある程度達成で きた, C:達成でき ていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	怖くて楽しいおはなしの会									法興基本計画での位置づけ			
実施期間			į	5月21・	28日, 10月2	2·29E	3			重占取组项目	③芦屋文化を生かした戦略的な		
実施場所					図書館					主从权机均口	重点取組項目 ③芦屋文化を生かした戦略的なまちづくり		
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進		
	その他(-	-)				
広報媒体													

ウェブサイト ポスター TV 広報あしや 市HP その他() SNS (市HP以外) 新聞等

おはなしをとおして、読書の楽しさを伝える。 小学生を対象としたおはなしの会 (怖いお話に特化したプログラム)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	参加者数	人	103	109	120	事業費 (単位:千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
高学年の参加者が少ない。	引き続きボランティアと協力し、内容を充実させる。

_(注目施策・事業にチェックした場合,自由に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

0

施策•事業名			こどもおはなしの会									:振興基本計画での位置づけ
実施期間						4月~3月						③芦屋文化を生かした戦略的な
実施場所						図書館					主从机块口	まちづくり
対象(ターゲット	·)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進
		その他()		
広報媒体												
広報あしや	市HP	ウェブ (市HP		ポス チラ		SNS		V 聞等	その他()

目的	内容
おはなしをとおして、読書の楽しさを伝える。	小学生を対象としたおはなしの会

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	参加者数	人	582	759	800	事業費 (単位:千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
高学年の参加者が少ない。	引き続きボランティアと協力し、内容を充実させる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由、特色等 スタンプカードを取り入れたことで参加者数が増加したため。

自己評価 (S:計画以上の成 果, A:達成できた, B:ある程度達成で きた, C:達成でき ていない)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

+	<u> </u>				絵本の会					ないかせん	と振興基本計画での位置づけ
施策•事業名										弗2次又10	上振興基本計画での独直づけ
実施期間					4月~3月					手上取织石口	③芦屋文化を生かした戦略的な まちづくり
実施場所		図書館							里从拟租项目	まちづくり	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進
	その他()		
広報媒体											

TV

広報あしや 市HP その他(SNS (市HP以外) 新聞等

ポスター

ウェブサイト

	内容	
伝える。	絵本の読み聞かせ	
	伝える。	<mark>内容</mark> E伝える。 絵本の読み聞かせ

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	739	675	700	事業費(単位:千円)	

文化面での課題 保護者の方が家でも読んでいただけるような取組 文化面での今後の方向性 引き続きボランティアと協力し、内容を充実させる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等



)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	業名 打出分室こどもおはなしの会											と振興基本計画での位置づけ	
実施期間						4月~3月					舌占肋细语口	③芦屋文化を生かした戦略6 まちづくり	的な
実施場所						図書館					里从权机场口	まちづくり	
対象(ターゲッ)	~)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進	
		その他()			
広報媒体													
広報あしや	市HP		がサイト ロ以外)	ポスケ	-	SNS		·∨ 引等	その他()

おはなしや絵本の読み聞かせとおして、物語の楽しさを伝える。 おはなし・絵本の読み聞かせ

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	参加者数	人	63	54	60	事業費 (単位:千円)

文化面での今後の方向性
引き続きボランティアと協力し、内容を充実させる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 目由に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

	担当所属名	図書館
--	-------	-----

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名		小学生の本の部屋									:振興基本計画での位置づけ
実施期間					4月~3月					重点取組項目	③芦屋文化を生かした戦略的な
実施場所					図書館					里思权租赁日	まちづくり
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進
	その他()		
広報媒体											

ウェブサイト ポスター TV) 広報あしや 市HP その他(SNS (市HP以外) 新聞等

ブックトーク等を通して、読書の楽しさを伝える。 小学生を対象とした読書に関するイベントを行う。(ブックトーク・読み聞 かせ等)

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	参加者数	人	13	13	16	事業費 (単位:干円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
高学年の参加者が少ない。	引き続きボランティアと協力し、内容を充実させる。

_(注目施策・事業にチェックした場合,自由に記載してください)
注目施策・事業とする理由、特色等



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

<u>施策・事業名</u> 折り紙教室(子ども対象)												比振興基本計画での位置づけ
実施期間 7月25日											重点取組項目	②未来を切り拓く子どもたちへ向
実施場所						図書館					主点权机场口	けた文化政策の推進
対象(ターゲット)		市民全般 男性		女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進
		その他()		77 12.2
広報媒体												
広報あしや	市HP	HD I T		ェブサイト ポスター 「THP以外) チラシ		SNS	TV S 新聞等		その他()
		-		-			-		-			
目的							内					
イベントを通して、子どもの図書館利用を促進させる。								小学生を対象とした折り紙教室				

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	57	36	50

事業費	22

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
ボランティアの育成	ボランティアと協力し、充実させる。	

_(注日施束・手耒にナエツグした場合、日田に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	



B

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名						人形劇の会	第2次文化振興基本計画での位置づけ					
実施期間	9 日 2 0 日							重点取組項目	②未来を切り拓く子どもたちへ向			
実施場所						図書館						17に又化以束の推進
対象(ターゲット)		市民全般	男性	女性	乳幼児	小・中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)豊かな情操を育む体験活動 の推進
		その他()							071年2年			
広報媒体	広報媒体											
広報あしや	市HP	ウェブ (市HP		ポスチ	.ター ラシ	SNS		V 聞等	その他()

目的		内容	
イベントをとおして, 図書館利用を促進	生させる。	幼児~小学生(低学年)を対象とした。	人形劇

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	参加者数	人	108	106	108	事業費	15

し、内容を充実させる。

(注目施策・事業にチェックした場合, 目田に記載してください)	
注目施策・事業とする理由、特色等	



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

広報あしや

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

市HP

施策·事業名	ライブラリーコンサート										:振興基本計画での位置づけ	
実施期間	4月16日, 8月20日, 11月12日									舌占肋细语口	①全てのライフステージに文化	
実施場所	図書館									里从拟租坝日	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者			(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
その他()		るに値がっても				
広報媒体								•				

SNS

TV

新聞等

市民が芸術に触れる機会を提供するとともに、図書館利用を促進させ る。

ウェブサイト

(市HP以外)

市民を対象としたコンサート

その他(

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標
成果指標	参加者数	人	710	560	672

ポスター

事業費 単位:千円

文化面での課題	文化面での今後の方向性	
図書館施設の特性を生かす。	引き続き,ボランティアと協力して事業	を実施する。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

į	注目施策・事業とする理由, 特色等	
Γ		
l		
l		
l		
l		

自己評価 (S:計画以上の成果、A:達成できた。 B:ある程度達成で きた、C:達成でき ていない)

A

)

第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策・事業 (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名						ギャラリー展示	第2次文化振興基本計画での位置づけ					
実施期間 年4回								重占取组项目	①全てのライフステージに文化 が行き届く文化政策の推進			
対象(ターゲッ)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小·中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(1)誰もが文化を身近に楽しめ る仕組みづくり	
		その他()		る圧性がつくり	
広報媒体												
広報あしや	市HP		がサイト ロ以外)		ターラシ	SNS		V 引等	その他()

目的	内容
事業を通じて図書館利用を促進させる。	図書館エントランスコーナーを利用した芸術作品の展示
	l l

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標	
成果指標	展示回数	□	4	4	4	事業費 (単位: 千円)

文化面での課題	文化面での今後の方向性
図書館施設の特性を生かす。	引き続き, 市民が芸術に触れる機会を提供する。

(注日施策・事業にチェック) た場合 白中に記載してください)

(注日心泉・尹未にアエックした場合,	<u>,日田</u> に記載してたさい
注目施策・事業とする理由, 特色等	



第2次文化振興基本計画に基づく事業評価票

担当所属名 図書館

新規•継続

継続

注目施策•事業 プロが、デス (芦屋特有の事業、参加者等格段に向上した事業、メ ディアでの取上げ数(パブリシティ)が多い等)

施策•事業名	資料収集·保存·提供									第2次文化振興基本計画での位置づけ		
実施期間	4月1日~3月31日									重占取组项目	③芦屋文化を生かした戦略的な	
実施場所		図書館									まちづくり	
対象(ターゲット)	市民全般	男性	女性	乳幼児	小•中学生	成人	高齢者	障がい者	外国人	施策の方向性	(3)読書のまちづくりの推進	
その他(

広報あしや	市HP	ウェブサイト (市HP以外)	ポスター チラシ	SNS	TV 新聞等	その他()

市民等の要求に応えるとともに、資料収集・提供・保存等、図書館の蔵 資料収集·提供·保存 書構築を行う。

	指標名	単位	H27実績	H28実績	H29目標		
成果指標	図書受け入れ冊数	m	13,418	15,287	15,287	事業費	

24,041

文化面での課題 図書館利用の促進 文化面での今後の方向性 引き続き、市民のニーズを踏まえた資料収集・情報提供を行う。

(注目施策・事業にチェックした場合, 自由に記載してください)

注目施策・事業とする理由, 特色等

自己評価 日 L 計 W (S:計画以上の成 果, A:達成できた, B:ある程度達成で きた, C:達成でき ていない)